

葛尾村 住民意向調査 報告書

令和6年3月

復興庁
福島県
葛尾村

葛尾村 住民意向調査

報告書

目次

I 調査の概要	1
1-1 調査目的	3
1-2 調査内容	3
1-3 調査設計	3
1-4 回収結果	3
1-5 報告書の見方	3
II 調査結果（主要項目）	5
2-1 回答者の属性・状況	7
2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問7（1））	7
2-1-2 現在の職業（就業形態）（問13（1））	7
2-1-3 世帯人数（問4・問10）	8
2-1-4 現在の住まい（問8）	8
2-1-5 現在の居住自治体（問9）	9
2-1-6 震災発生当時の住居形態（問6）	9
2-1-7 現在の住居形態（問11）	10
2-2 調査結果	11
2-2-1 葛尾村への帰還意向（問14）	11
2-2-2 葛尾村への帰還を決めた理由（問15-1）	13
2-2-3 葛尾村での今後の生活において必要な支援（問15-2）	14
2-2-4 葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態（問16）	15
2-2-5 葛尾村へ帰還する場合に必要な支援（問17）	16
2-2-6 葛尾村への帰還を判断するために必要なこと（問19）	17
2-2-7 葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由、 帰還しない理由（問18・問21）	18
III 調査結果（全項目）	19
3-1 回答者の属性	21
3-1-1 性別	21
3-1-2 年齢	21

3-2	東日本大震災発生時の状況	22
3-2-1	震災発生当時の住まいの行政区	22
3-2-2	震災発生当時の住まいが該当する避難指示区域	22
3-2-3	震災発生当時の世帯構成・人数	23
3-2-4	震災発生当時の世帯での立場	23
3-2-5	震災発生当時の住居形態	24
3-2-6	震災発生当時の住まいの状況	24
3-2-7	震災発生当時の住まいの具体的な被害内容	25
3-2-8	震災発生当時の職業（就業形態）	26
3-2-9	震災発生当時の業種	27
3-2-10	震災発生当時の就業先の所在自治体	28
3-3	現在の状況	29
3-3-1	現在の住まい	29
3-3-2	現在の居住自治体〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕	29
3-3-3	現在の居住行政区〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕	30
3-3-4	現在の世帯構成・人数	30
3-3-5	現在の住居形態	31
3-3-6	世帯の分散状況	31
3-3-7	現在の職業（就業形態）	32
3-3-8	現在の業種	33
3-3-9	現在の就業先の所在自治体	34
3-4	将来の意向	35
3-4-1	葛尾村への帰還意向	35
3-4-2	葛尾村への帰還を決めた理由	38
3-4-3	葛尾村での今後の生活において必要な支援	39
3-4-4	葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態	40
3-4-5	葛尾村へ帰還した場合に元の持ち家以外を検討する理由	40
3-4-6	葛尾村に帰還する場合に必要な支援	41
3-4-7	葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由	42
3-4-8	葛尾村への帰還を判断するために必要なこと	43
3-4-9	葛尾村を訪れたい頻度〔帰還の判断がまだつかない方〕	44
3-4-10	葛尾村を定期的に訪れたい理由〔帰還の判断がまだつかない方〕	45
3-4-11	葛尾村に帰還しない理由	46

3-4-12	葛尾村を訪れたい頻度〔葛尾村に戻らないと決めている方〕	47
3-4-13	葛尾村を定期的に訪れたい理由〔葛尾村に戻らないと決めている方〕	48
3-4-14	葛尾村に帰還しない場合に居住を検討する自治体	49
3-4-15	葛尾村に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態	49
3-5	情報提供	50
3-5-1	葛尾村からの情報の入手経路	50
3-5-2	行政機関などから欲しい情報	50
3-6	意見・要望	51
3-6-1	意見に係る記入内容の分類結果	52
3-6-2	生活について	52
3-6-3	震災発生前の居住地について	53
3-6-4	帰還について	53
3-6-5	避難期間中及び将来の住宅について	54
3-6-6	除染について	54
3-6-7	復旧・復興について	55
3-6-8	原発事故に対する対応について	55
3-6-9	その他	56
IV	●参考資料	57
4-1	使用調査票	59

I 調査の概要

1-1 調査目的

本調査は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により避難生活を余儀なくされていた葛尾村住民の「帰還後の生活環境の改善」、「帰還に向けた諸施策の適切な実施に向けた取り組み」を検討するための基礎資料とすることを目的とする。

1-2 調査内容

※4-1 使用調査票を参照のこと

1-3 調査設計

(1) 調査地域	葛尾村
(2) 調査対象と標本数	世帯の代表者 438世帯
(3) 調査手法	郵送にて配布・回収（自記式）
(4) 調査期間	令和5年9月19日（火）～令和5年10月9日（月）
(5) 調査主体	復興庁、福島県、葛尾村
(6) 調査機関	株式会社サーベイリサーチセンター

1-4 回収結果

有効回収数 208世帯（有効回収率47.5%）

1-5 報告書の見方

- ・調査数（ $n = \text{Number of cases}$ ）とは、回答者総数あるいは分類別の回答者数のことである。
- ・回答の構成比は百分率であらわし、小数点第2位を四捨五入して算出している。従って、回答比率の合計が100%にならない場合がある。
- ・回答者が2つ以上の回答をすることができる多肢選択式の質問においては、全ての選択肢の比率を合計すると100%を超える。
- ・「その他」に内訳を記載している項目に関しては、個別の項目を合算して構成比を改めて算出している。従って、内訳の回答比率の合計が、グラフ記載の「その他」の回答比率と合致しない場合がある。
- ・図表および文章中で、選択肢の語句等を一部簡略化している場合がある。
- ・調査数（ n 値）が少数（概ね30を下回る）のものは、回答構成比の信頼性が低いため、文章中の分析では言及していない。
- ・Ⅱ調査結果（主要項目）の設問ごとのコメントについては、令和5年度について述べている。
（令和3年度の結果は、参考値として掲載）

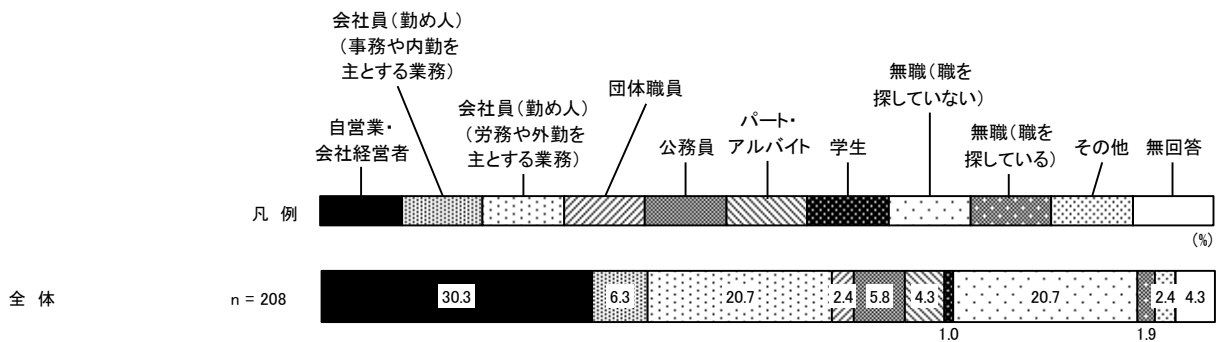
II 調査結果（主要項目）

2-1 回答者の属性・状況

2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）（問7（1））

震災発生当時の職業（就業形態）については、「自営業・会社経営者」が30.3%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」と「無職（職を探していない）」がともに20.7%となっている。

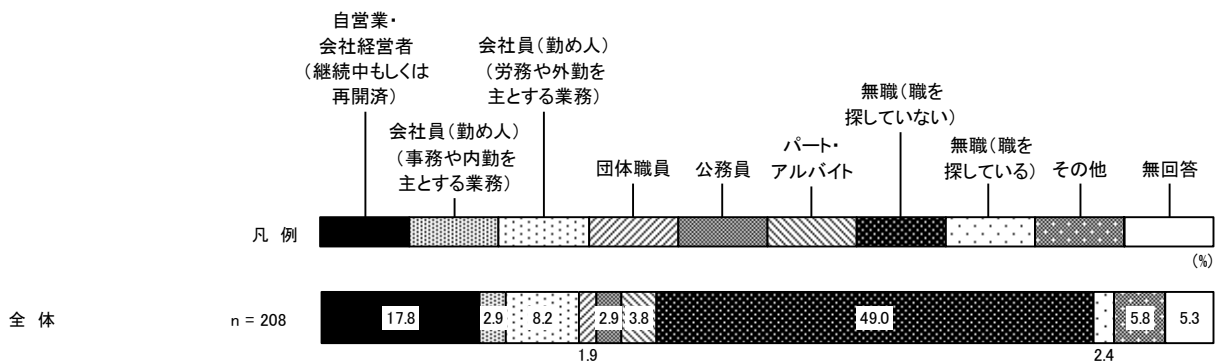
<図表2-1-1 震災発生当時の職業（就業形態）>



2-1-2 現在の職業（就業形態）（問13（1））

現在の職業（就業形態）については、「無職（職を探していない）」以外では、「自営業・会社経営者（継続中もしくは再開済）」が17.8%と最も高く、次いで「会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）」が8.2%となっている。

<図表2-1-2 現在の職業（就業形態）>



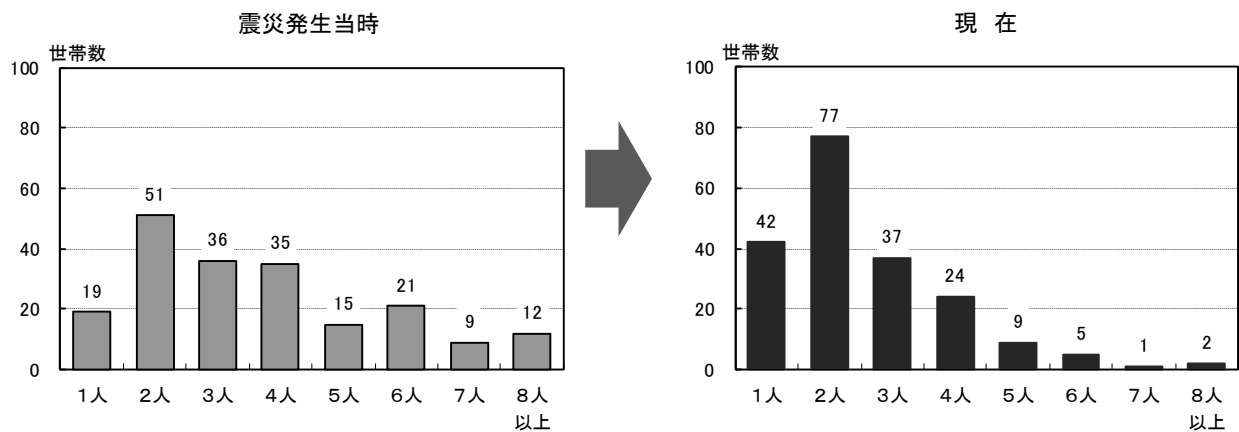
II 調査結果（主要項目）

2-1-3 世帯人数（問4・問10）

震災発生当時の世帯人数は、「2人」が51世帯と最も多く、次いで「3人」が36世帯、「4人」が35世帯となっている。

現在の世帯人数は、「2人」が77世帯と最も多く、次いで「1人」が42世帯、「3人」が37世帯となっている。

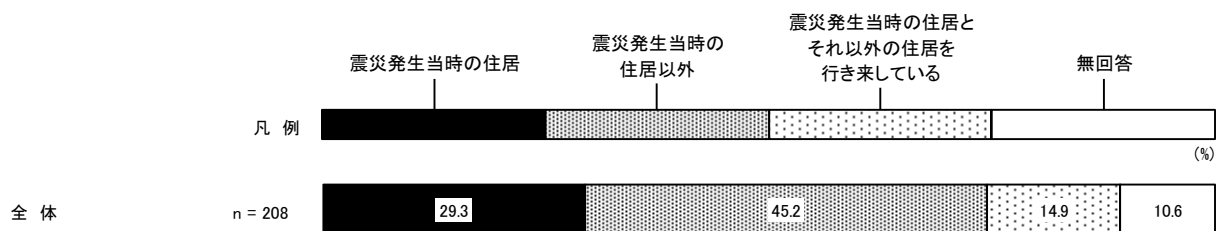
<図表2-1-3 世帯人数>



2-1-4 現在の住まい（問8）

現在の住まいについては、「震災発生当時の住居以外」が45.2%と最も高く、次いで「震災発生当時の住居」が29.3%、「震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」が14.9%となっている。

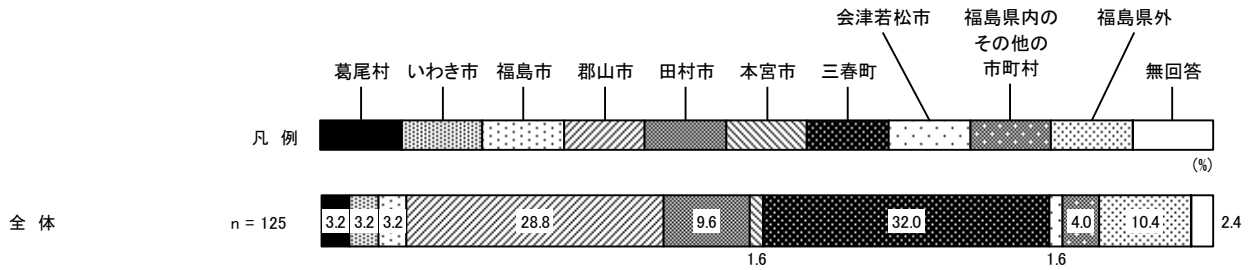
<図表2-1-4 現在の住まい>



2-1-5 現在の居住自治体（問9）

震災発生当時の住居以外に居住している場合の現在の居住自治体については、「三春町」が32.0%と最も高く、次いで「郡山市」が28.8%、「福島県外」が10.4%となっている。

<図表2-1-5 現在の居住自治体>

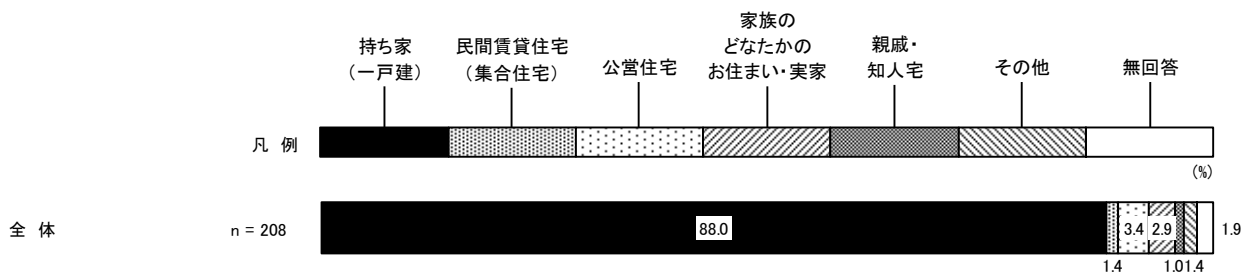


※問8で「震災発生当時の住居以外」「震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方のみ

2-1-6 震災発生当時の住居形態（問6）

震災発生当時の住居形態については、「持ち家（一戸建）」が88.0%と最も高く、次いで「公営住宅」が3.4%となっている。

<図表2-1-6 震災発生当時の住居形態>



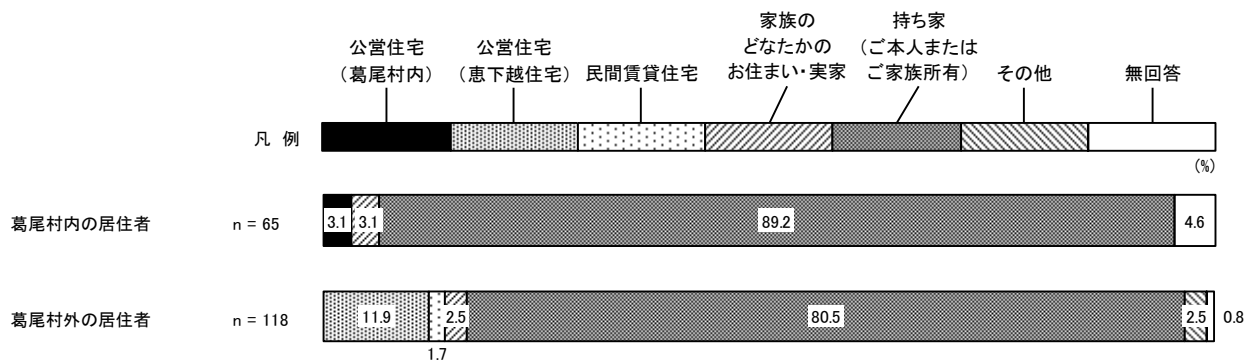
II 調査結果（主要項目）

2-1-7 現在の住居形態（問 11）

現在の住居形態について、葛尾村内の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が89.2%と最も高く、次いで「公営住宅（葛尾村内）」と「家族のどなたかのお住まい・実家」がともに3.1%となっている。

葛尾村外の居住者では「持ち家（ご本人またはご家族所有）」が80.5%と最も高く、次いで「公営住宅（恵下越住宅）」が11.9%となっている。

<図表2-1-7 現在の住居形態（現在の居住地域別）>

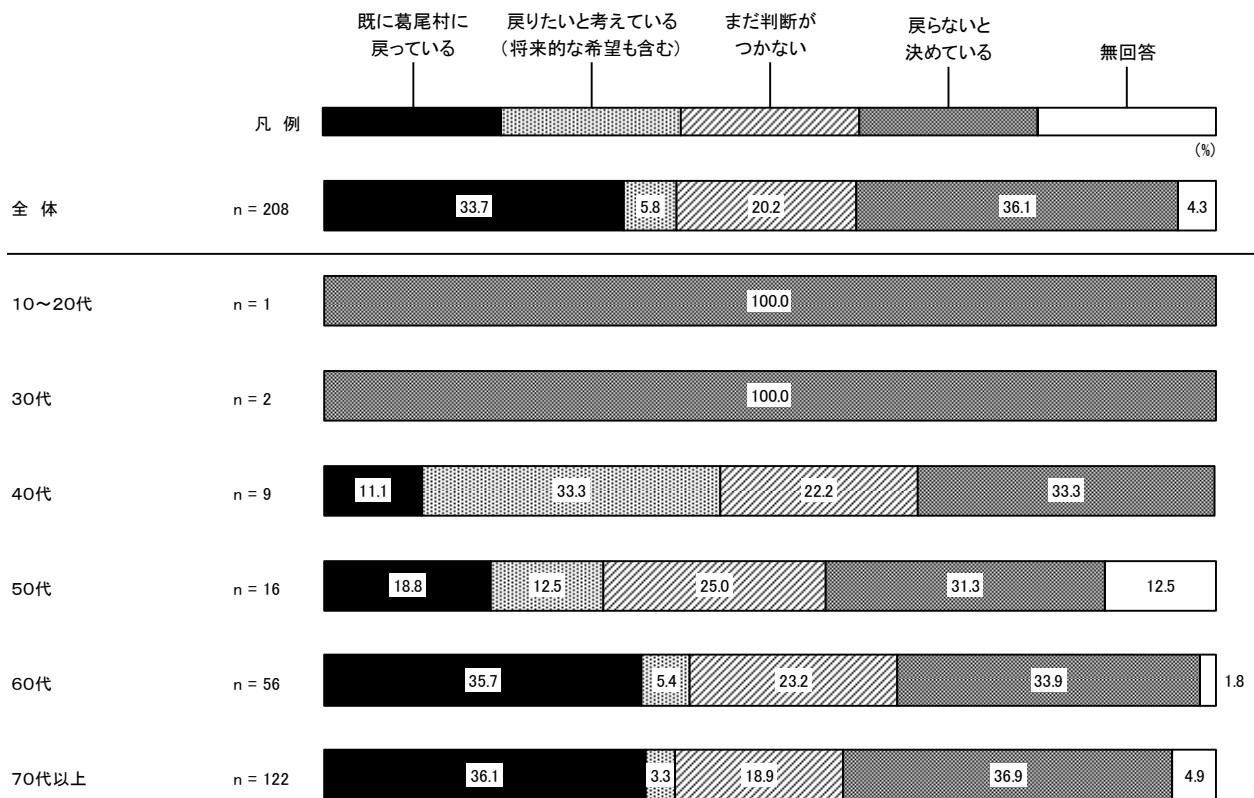


2-2 調査結果

2-2-1 葛尾村への帰還意向（問14）

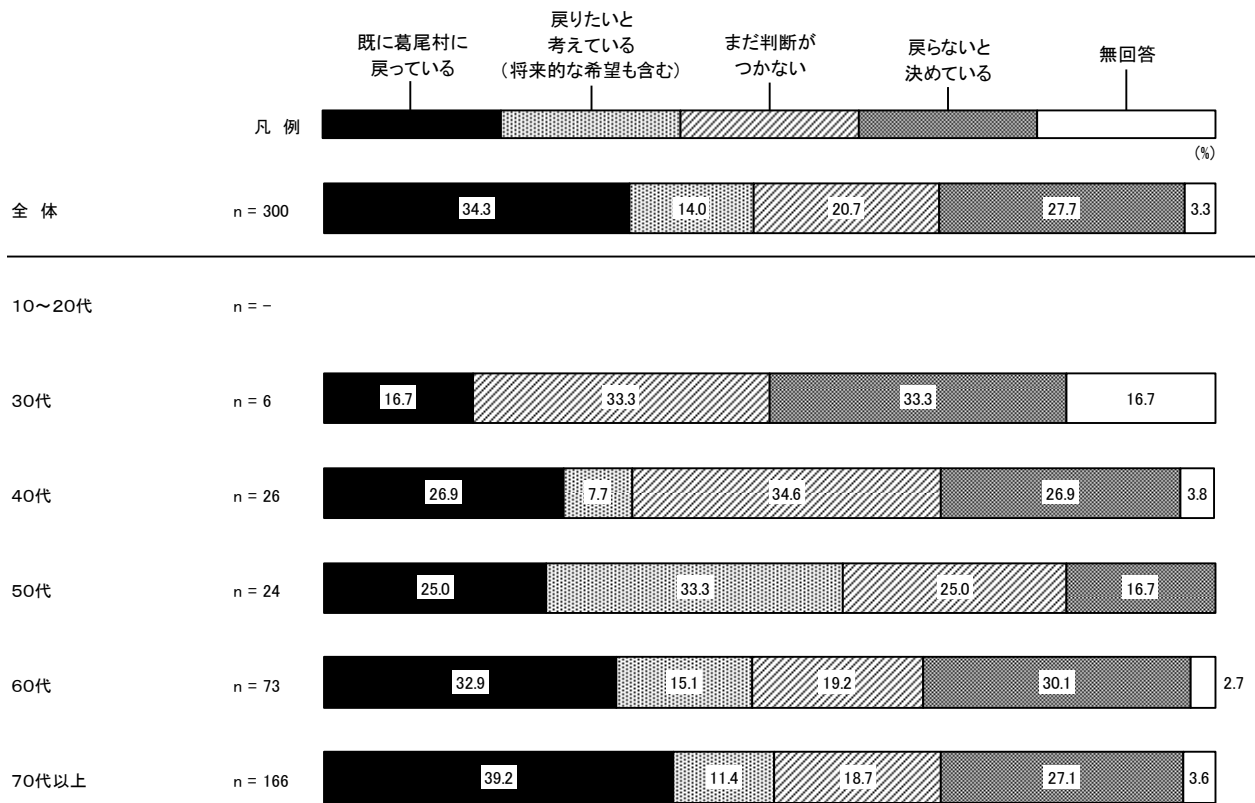
葛尾村への帰還意向については、「既に葛尾村に戻っている」（33.7%）、「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」（5.8%）を合わせると、葛尾村への帰還意向のある人は39.4%となっている。
 回答者の年齢別にみると、葛尾村への帰還意向のある人は、40代以上で約3～4割となっている。

<図表2-2-1-1 葛尾村への帰還意向：令和5年度（年齢別）>



II 調査結果（主要項目）

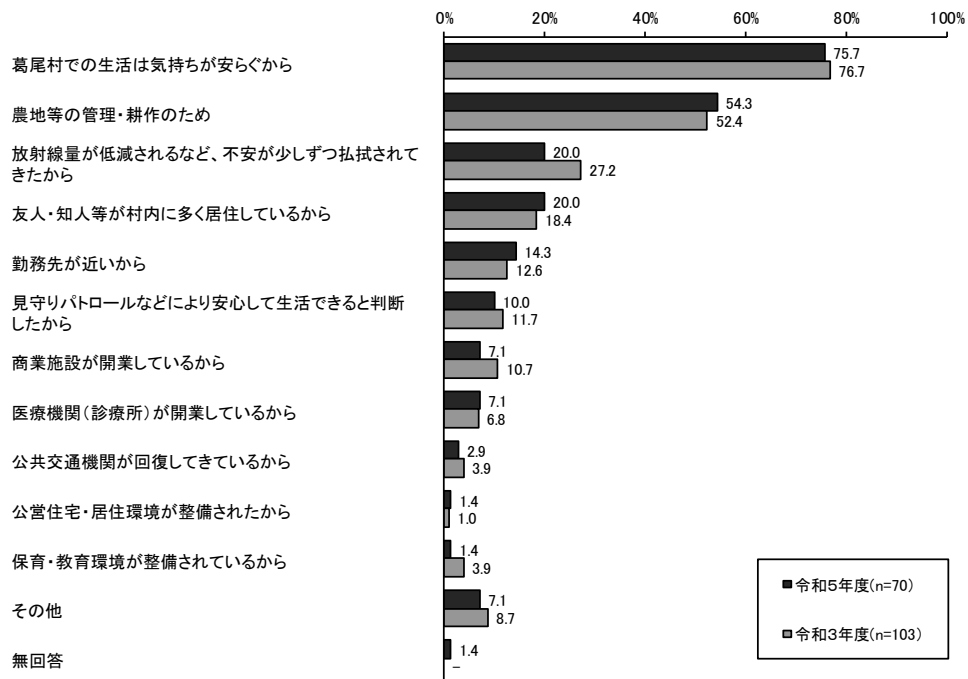
<図表2-2-1-2 葛尾町への帰還意向：令和3年度（年齢別）>



2-2-2 葛尾村への帰還を決めた理由（問 15-1）

葛尾村への帰還を決めた理由については、「葛尾村での生活は気持ちが安らぐから」が75.7%と最も高く、次いで「農地等の管理・耕作のため」が54.3%、「放射線量が低減されるなど、不安が少しずつ払拭されてきたから」と「友人・知人等が村内に多く居住しているから」がともに20.0%となっている。

<図表2-2-2 葛尾村への帰還を決めた理由>



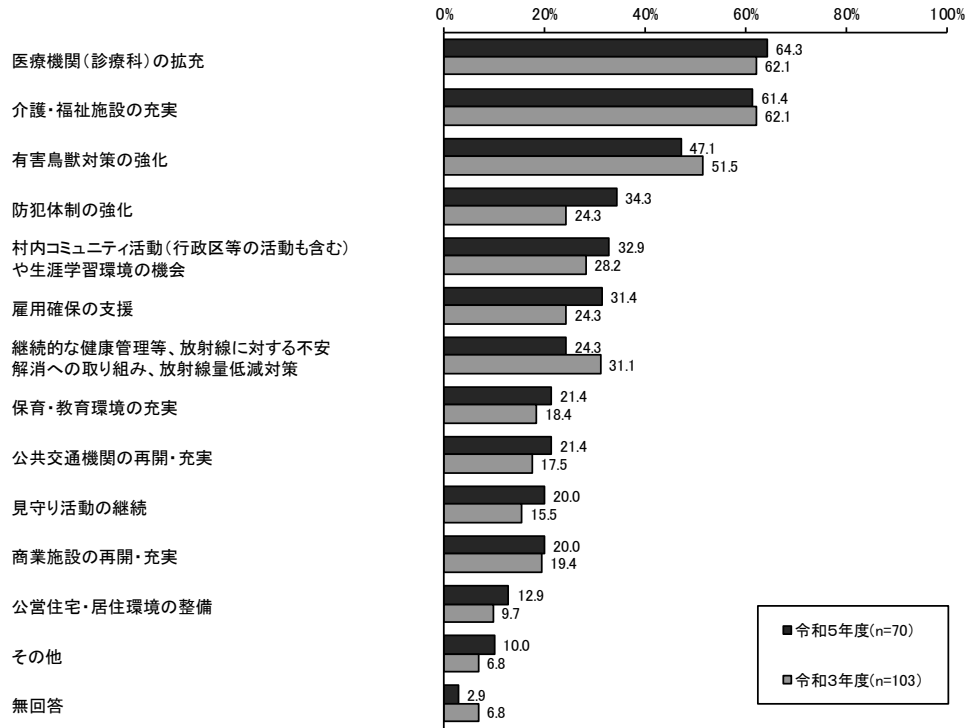
※問 14 で「既に葛尾村に戻っている」と回答した方のみ
 ※複数回答可

II 調査結果（主要項目）

2-2-3 葛尾村での今後の生活において必要な支援（問 15-2）

葛尾村での今後の生活において必要な支援については、「医療機関（診療科）の拡充」が64.3%と最も高く、次いで「介護・福祉施設の充実」が61.4%、「有害鳥獣対策の強化」が47.1%となっている。

<図表2-2-3 葛尾村での今後の生活において必要な支援>

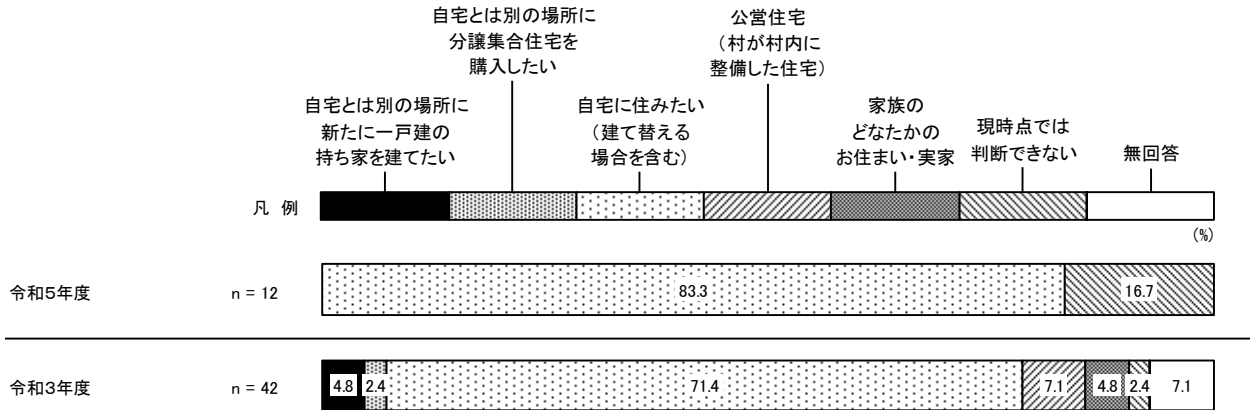


※問 14 で「既に葛尾村に戻っている」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-4 葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態（問 16）

葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態については、「自宅に住みたい（建て替える場合を含む）」が83.3%と最も高く、次いで「現時点では判断できない」が16.7%となっている。

<図表2-2-4 葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態>

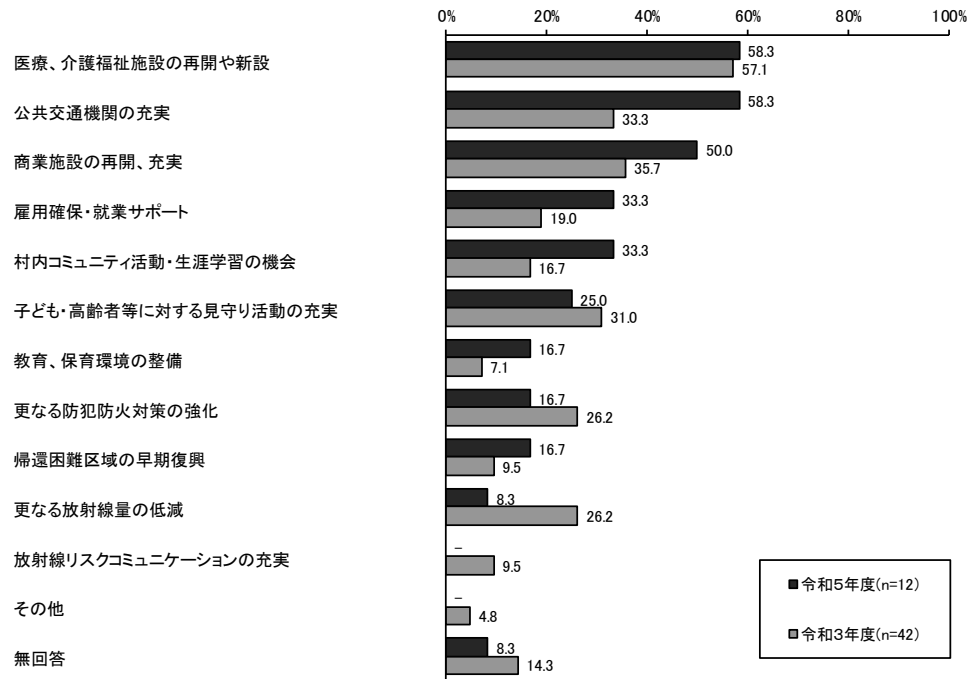


※問 14 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ

2-2-5 葛尾村へ帰還する場合に必要な支援（問 17）

葛尾村へ帰還する場合に必要な支援については、「医療、介護福祉施設の再開や新設」と「公共交通機関の充実」がともに 58.3%と最も高く、次いで「商業施設の再開、充実」が 50.0%となっている。

<図表 2-2-5 葛尾村へ帰還する場合に必要な支援>

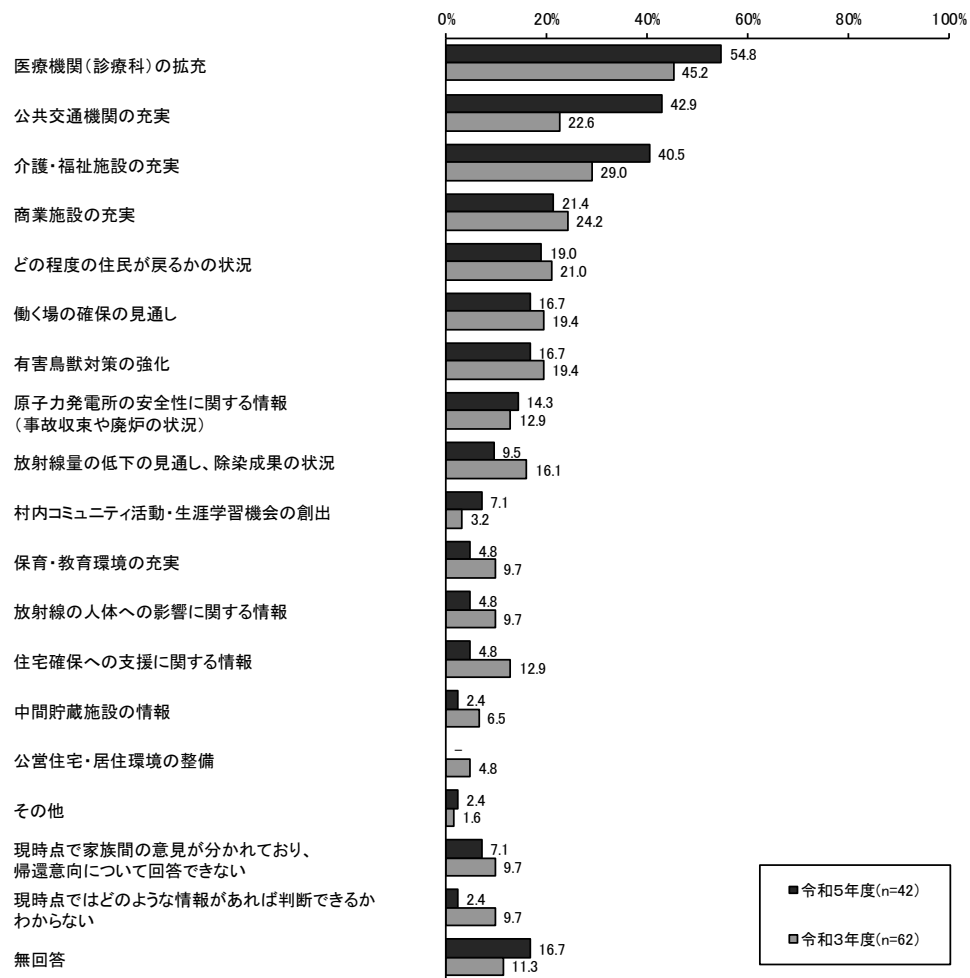


※問 14 で「戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-6 葛尾村への帰還を判断するために必要なこと（問 19）

葛尾村への帰還を判断するために必要なことについては、「医療機関（診療科）の拡充」が54.8%と最も高く、次いで「公共交通機関の充実」が42.9%、「介護・福祉施設の充実」が40.5%となっている。

<図表2-2-6 葛尾村への帰還を判断するために必要なこと>



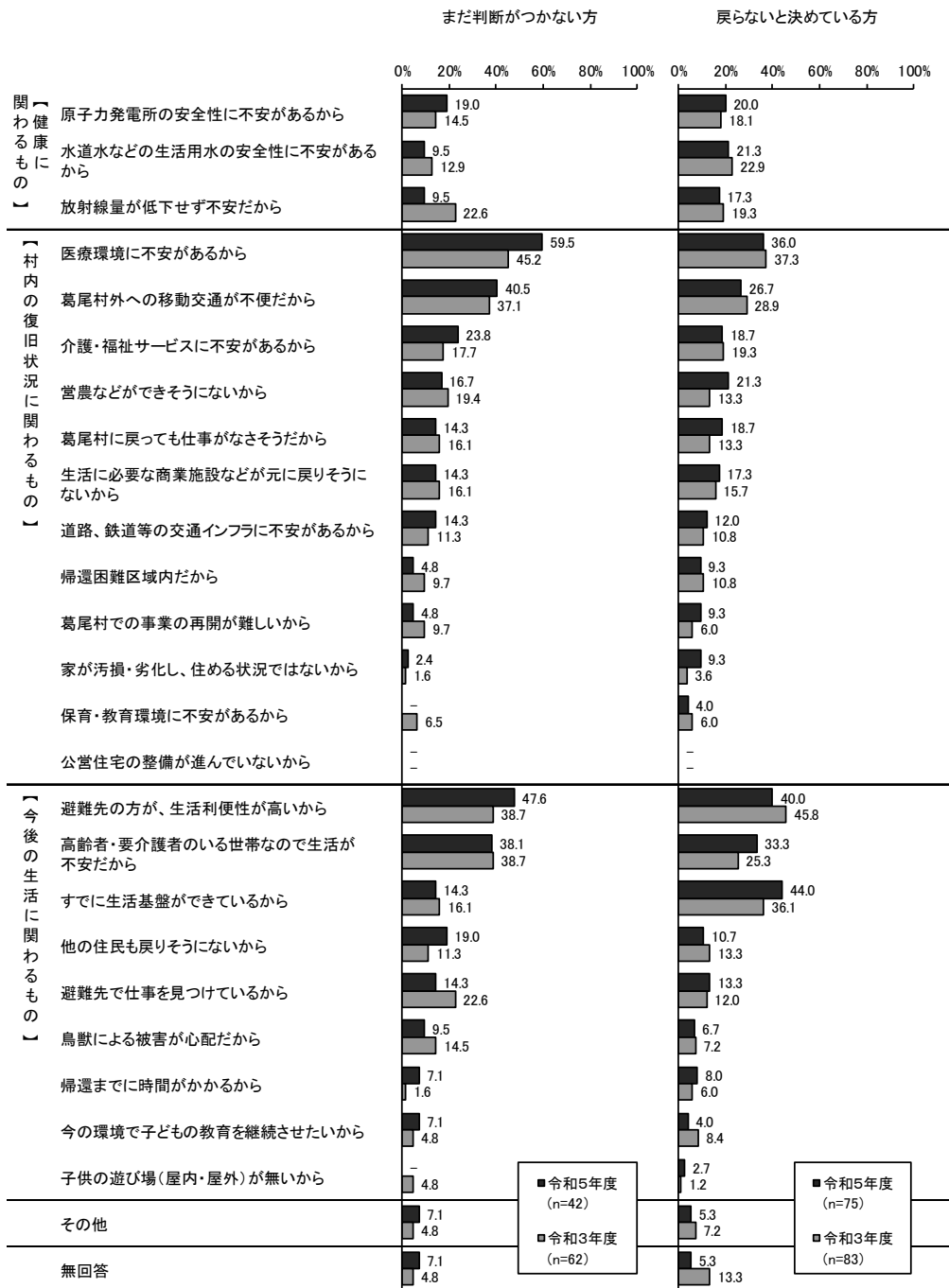
※問 14 で「まだ判断がつかない」と回答した方のみ
 ※複数回答可

2-2-7 葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由、帰還しない理由
（問 18・問 21）

葛尾村への帰還について、まだ判断がつかない理由は「医療環境に不安があるから」が59.5%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が47.6%、「葛尾村外への移動交通が不便だから」が40.5%となっている。

帰還しない理由は「すでに生活基盤ができているから」が44.0%と最も高く、次いで「避難先の方が、生活利便性が高いから」が40.0%、「医療環境に不安があるから」が36.0%となっている。

<図表2-2-7 葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由、帰還しない理由（帰還意向別）>



※問 14 で「まだ判断がつかない」「戻らないと決めている」と回答した方のみ
※複数回答可

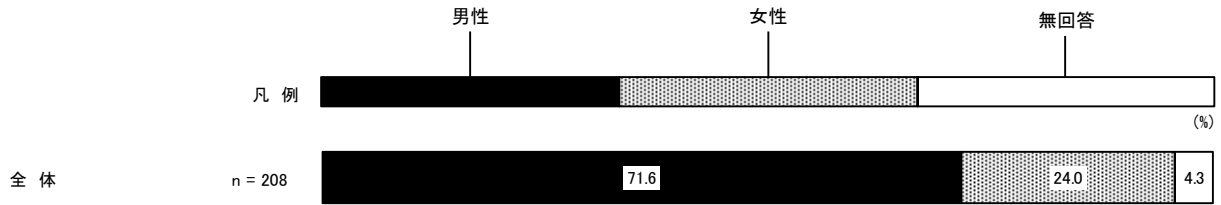
Ⅲ 調査結果（全項目）

3-1 回答者の属性

3-1-1 性別

問1 性別を教えてください。（〇は1つ）

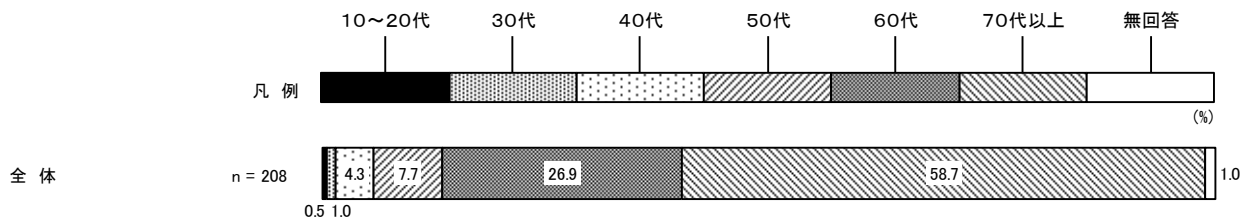
<図表3-1-1 性別>



3-1-2 年齢

問2 あなたの現在の年齢（〇は1つ）

<図表3-1-2 年齢>

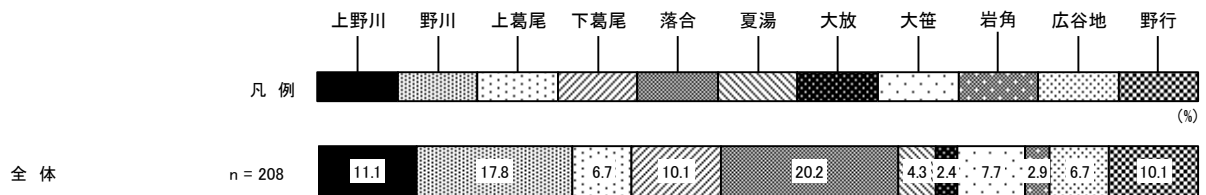


3-2 東日本大震災発生時の状況

3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区

問3-1 震災発生当時にお住まいだった行政区を教えてください。（〇は1つ）

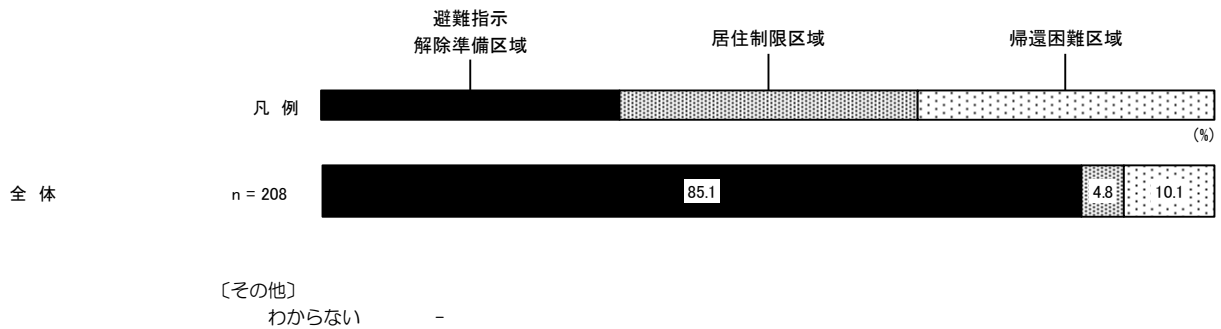
<図表3-2-1 震災発生当時の住まいの行政区>



3-2-2 震災発生当時の住まいが該当する避難指示区域

問3-2 震災発生当時のお住まいが、平成25年の避難指示区域見直し時点において、以下の各区域のどこに該当していたかを教えてください。（〇は1つ）

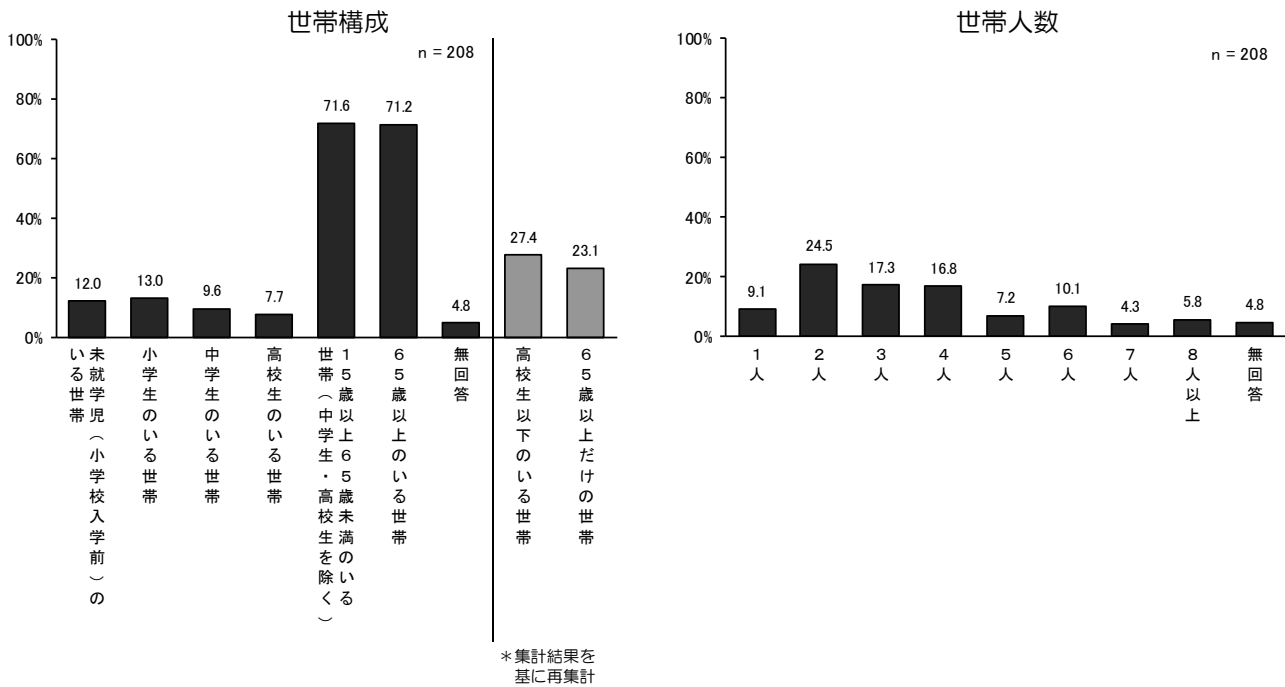
<図表3-2-2 震災発生当時の住まいが該当する避難指示区域>



3-2-3 震災発生当時の世帯構成・人数

問4 震災発生時に、あなたを含めて一緒に住んでいた方の人数を教えてください。
あなた自身を含めて、震災発生当時の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

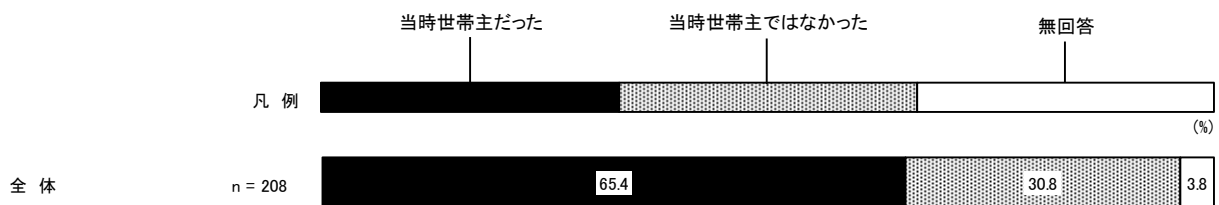
<図表3-2-3 震災発生当時の世帯構成・人数>



3-2-4 震災発生当時の世帯での立場

問5 あなたは、震災発生当時、世帯主でしたか。（○は1つ）

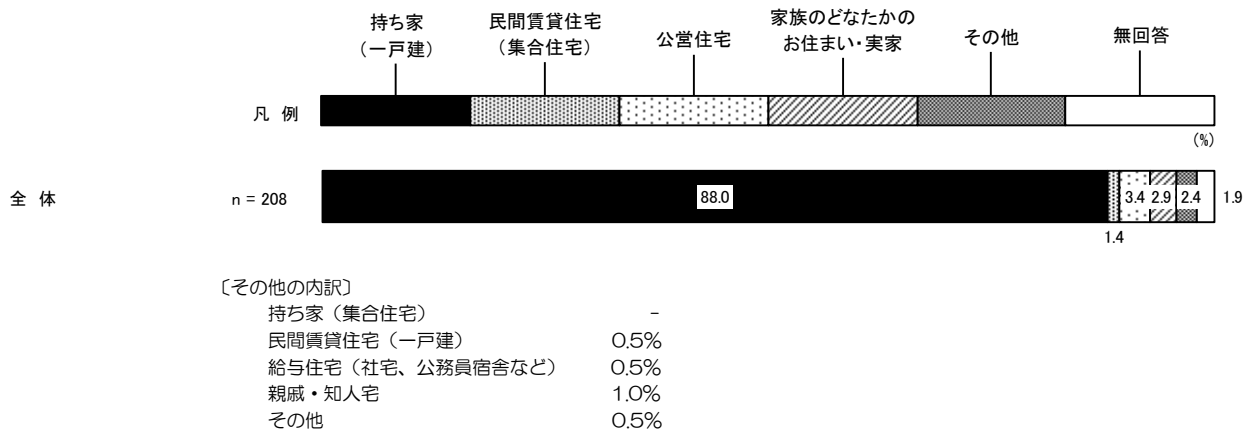
<図表3-2-4 震災発生当時の世帯での立場>



3-2-5 震災発生当時の住居形態

問6 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。（〇は1つ）

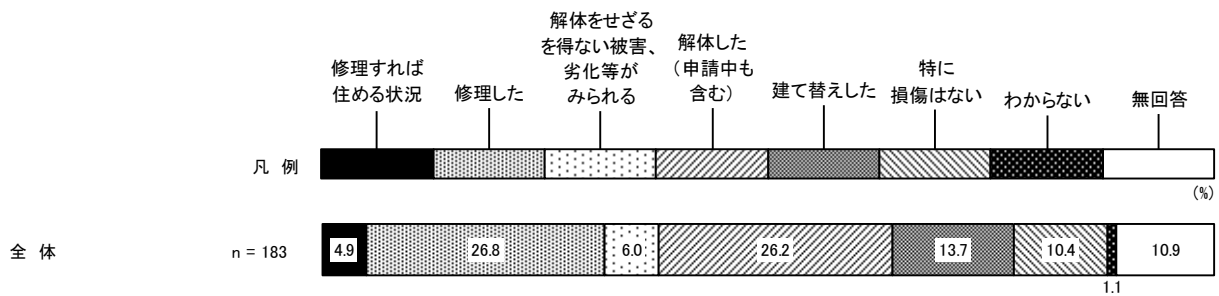
<図表3-2-5 震災発生当時の住居形態>



3-2-6 震災発生当時の住まいの状況

【問6で「1. 持ち家（一戸建）」「2. 持ち家（集合住宅）」と回答した方にうかがいます。】
 問6-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。（〇は1つ）

<図表3-2-6 震災発生当時の住まいの状況>



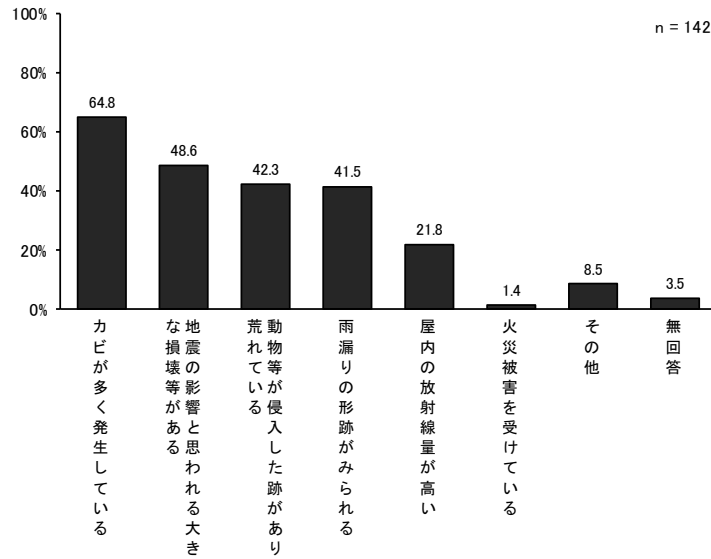
3-2-7 震災発生当時の住まいの具体的な被害内容

【*問 6-1 で「1」から「5」と回答した方にうかがいます。】

問 6-2 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような被害や劣化等がありますか（ありましたか）。
（〇はいくつでも）

- *問 6-1 : 1. 修理すれば住める状況
2. 修理した
3. 解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる
4. 解体した（申請中も含む）
5. 建て替えた

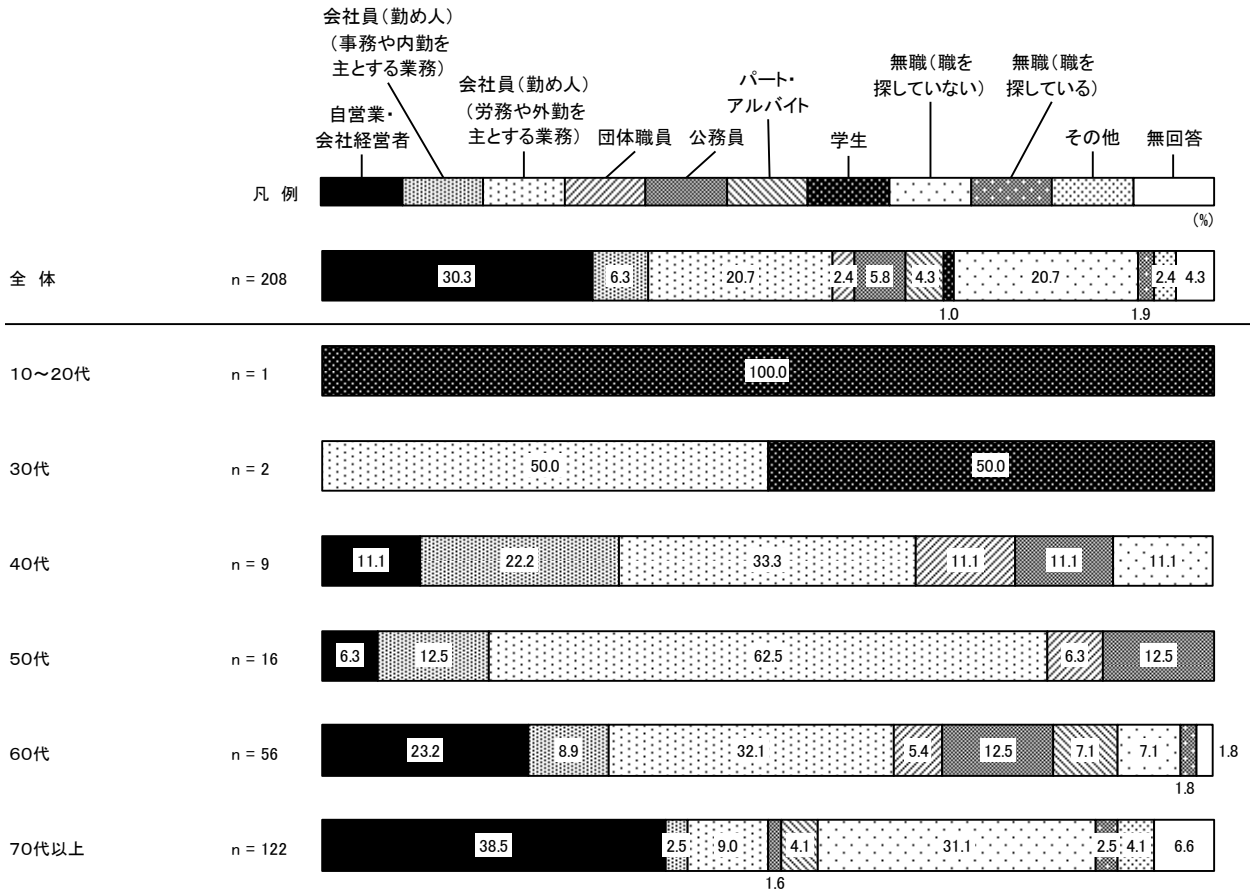
<図表 3-2-7 震災発生当時の住まいの具体的な被害内容>



3-2-8 震災発生当時の職業（就業形態）

問7 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。
 震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。
 (1) 職業（就業形態）（○は1つ）

<図表3-2-8 震災発生当時の職業（就業形態）（年齢別）>



3-2-9 震災発生当時の業種

【仕事に就いていた方（※問7（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）にうかがいます。】

問7 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。

震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。

(2) 業種（〇は1つ）

*問7（1）：1. 自営業・会社経営者

3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）

5. 公務員

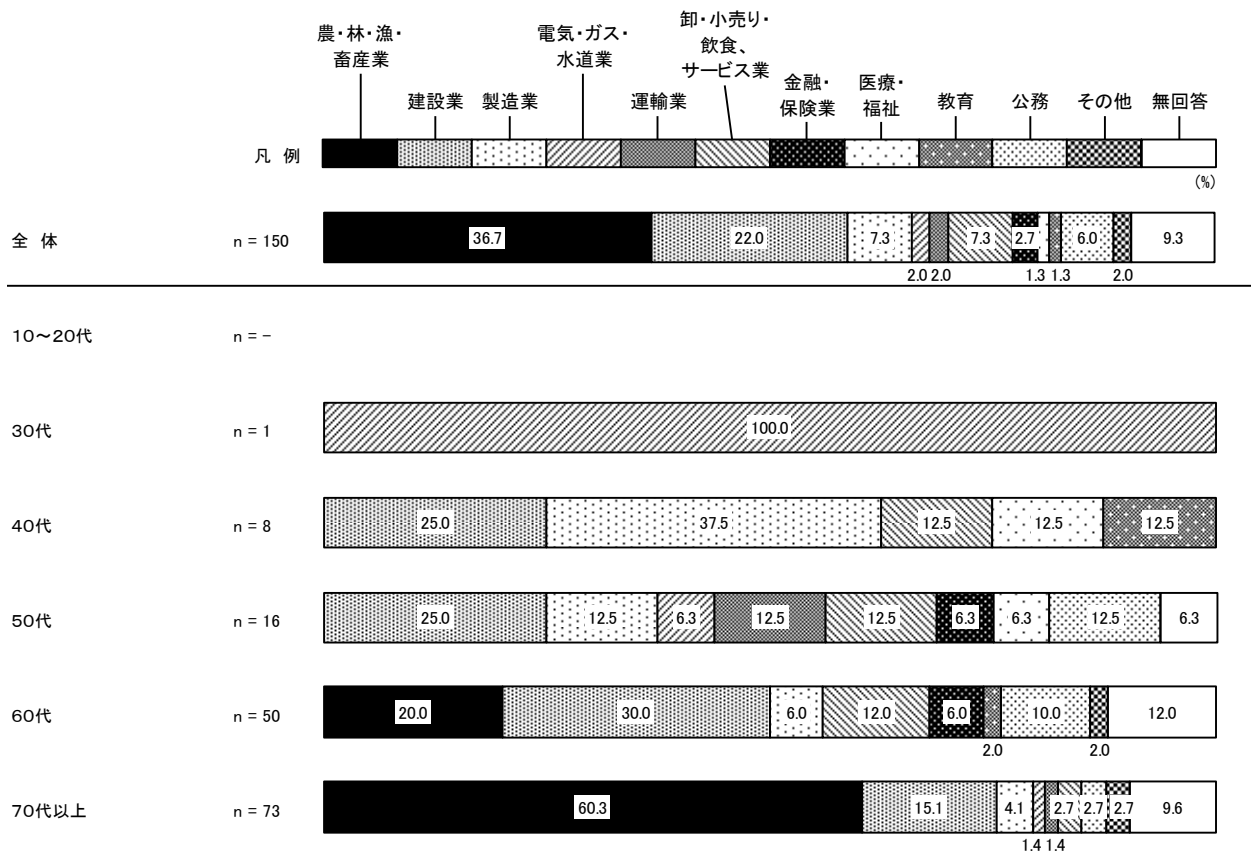
10. その他

2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）

4. 団体職員

6. パート・アルバイト

<図表3-2-9 震災発生当時の業種（年齢別）>



3-2-10 震災発生当時の就業先の所在自治体

【仕事に就いていた方（*問7（1）で「1」から「6」、「10」と回答した方）にうかがいます。】

問7 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。

震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。

(3) 震災発生当時の就業先の所在自治体

*問7（1）：1. 自営業・会社経営者

3. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）

5. 公務員

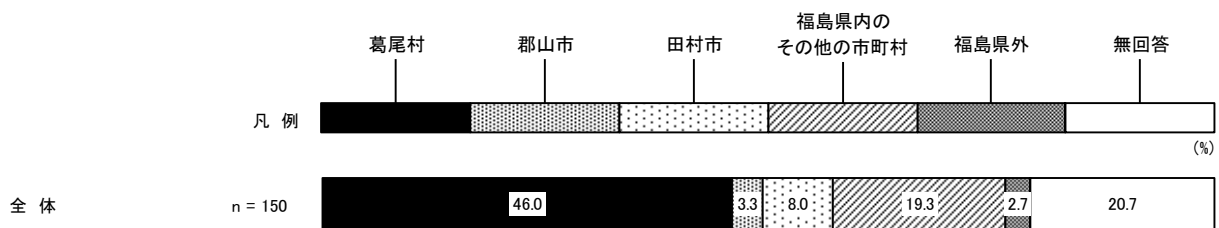
10. その他

2. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務）

4. 団体職員

6. パート・アルバイト

<図表3-2-10 震災発生当時の就業先の所在自治体>



〔福島県内のその他の市町村の内訳〕

いわき市 0.7%

楡葉町 0.7%

川内村 0.7%

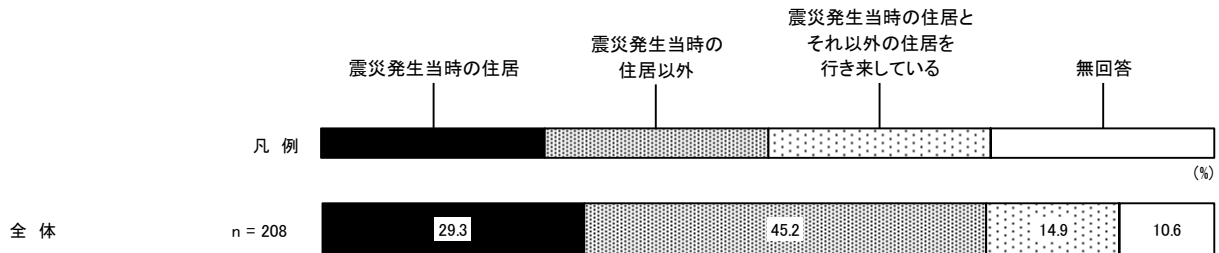
福島県内のその他の市町村 17.3%

3-3 現在の状況

3-3-1 現在の住まい

問8 あなたが現在お住まいの場所はどちらですか。（〇は1つ）

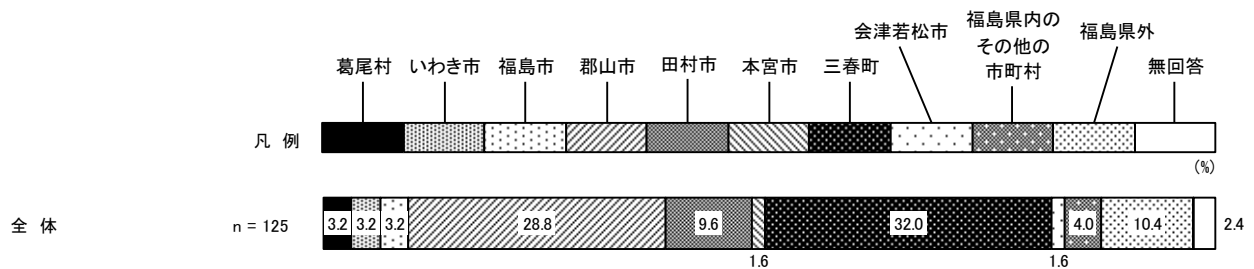
<図表3-3-1 現在の住まい>



3-3-2 現在の居住自治体〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕

【問8で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を歩き来している」と回答した方にかがいます。】
 問9 震災発生当時の住居以外のお住まいで、あなたが現在お住まいの自治体を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-3-2 現在の居住自治体〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕>



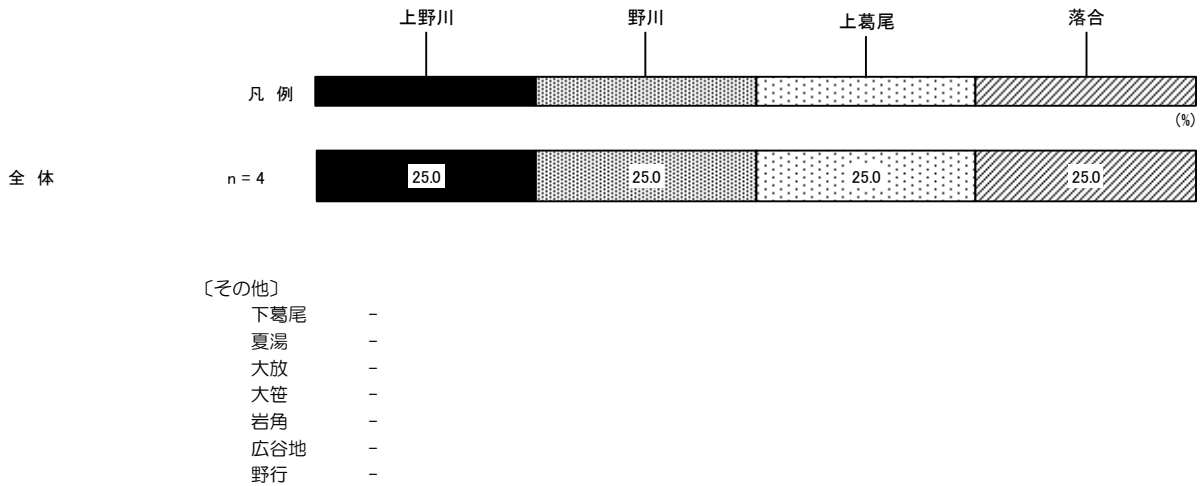
〔福島県内のその他の市町村の内訳〕

相馬市	-
南相馬市	0.8%
広野町	-
楢葉町	-
川内村	-
新地町	-
白河市	-
須賀川市	0.8%
二本松市	-
伊達市	-
桑折町	-
川俣町	0.8%
大玉村	-
西郷村	-
喜多方市	-
会津美里町	-
福島県内のその他の市町村	1.6%

3-3-3 現在の居住行政区〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕

【問9で「8. 葛尾村」と回答した方に伺います。】
 問9-1 震災発生当時の住居以外のお住まいで、あなたが現在お住まいの行政区を教えてください。（〇は1つ）

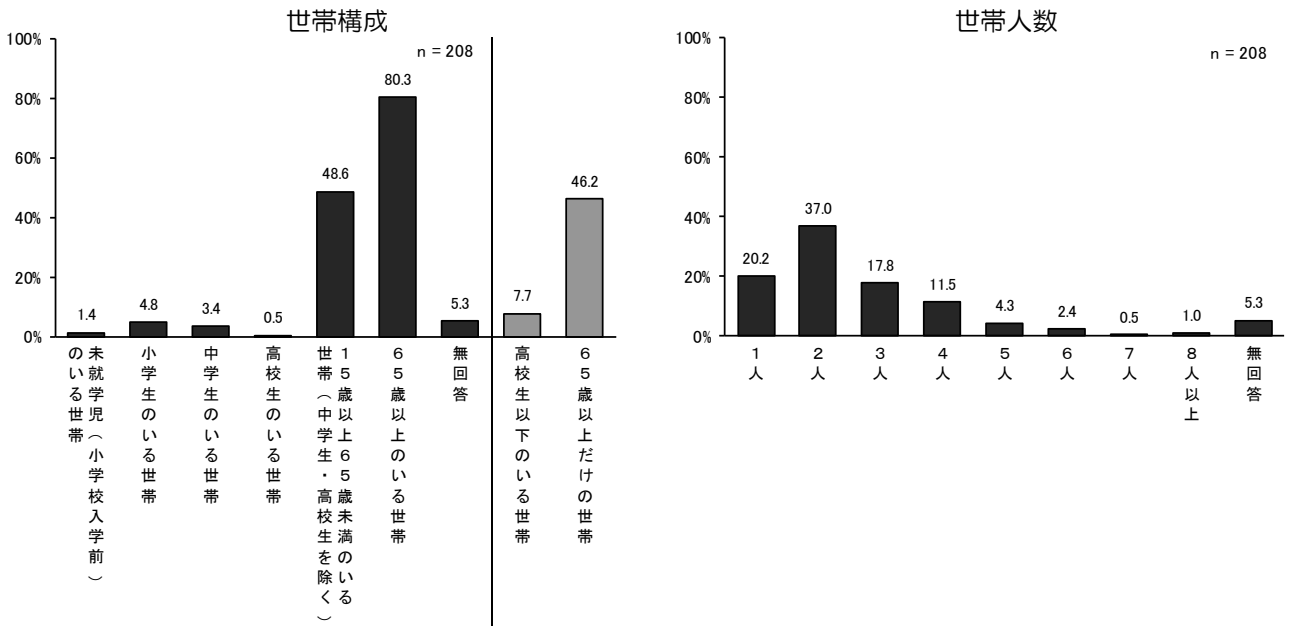
<図表3-3-3 現在の居住行政区〔震災発生当時の住居以外にお住まいの方〕>



3-3-4 現在の世帯構成・人数

問10 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。（人数で回答）

<図表3-3-4 現在の世帯構成・人数>

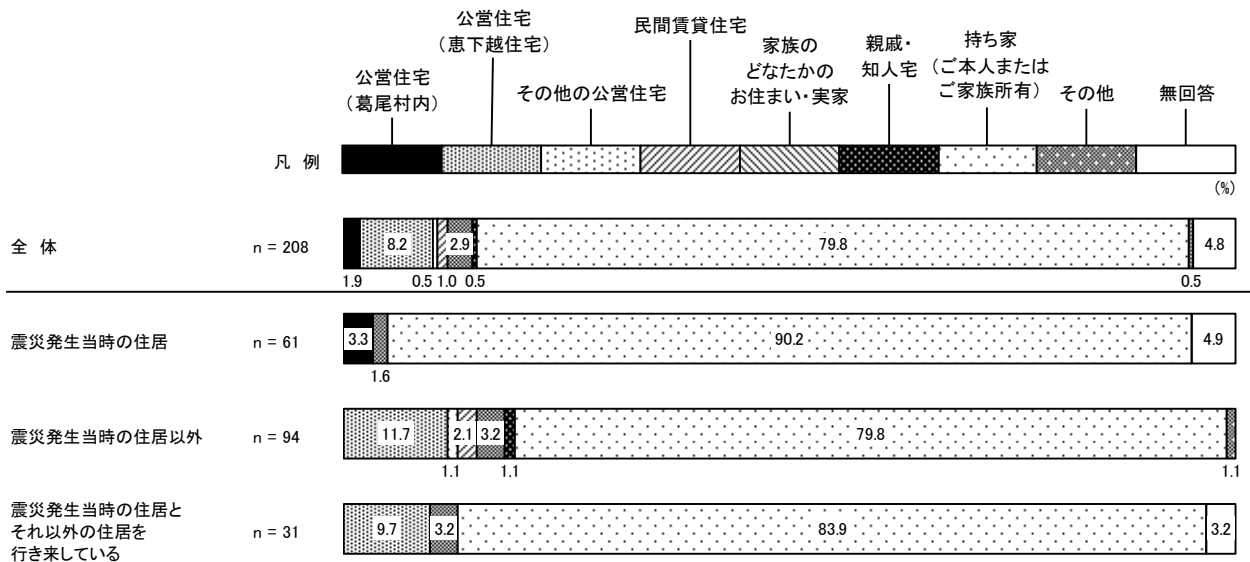


*集計結果を基に再集計

3-3-5 現在の住居形態

問 11 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。（〇は1つ）

<図表3-3-5 現在の住居形態（現在の住まい別）>

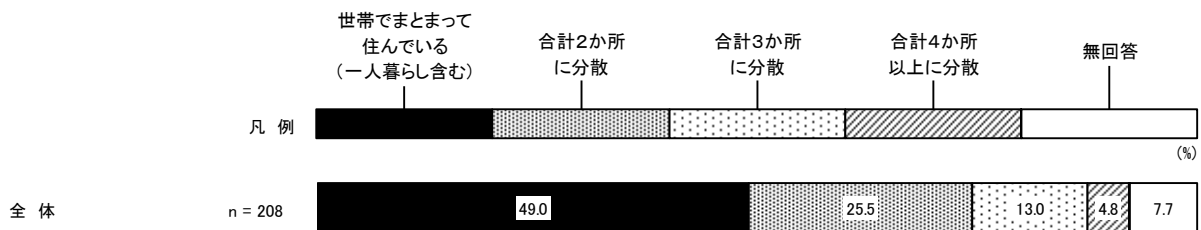


〔その他〕
給与住宅（社宅、公務員宿舍など） -

3-3-6 世帯の分散状況

問 12 震災発生当時、一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。（〇は1つ）

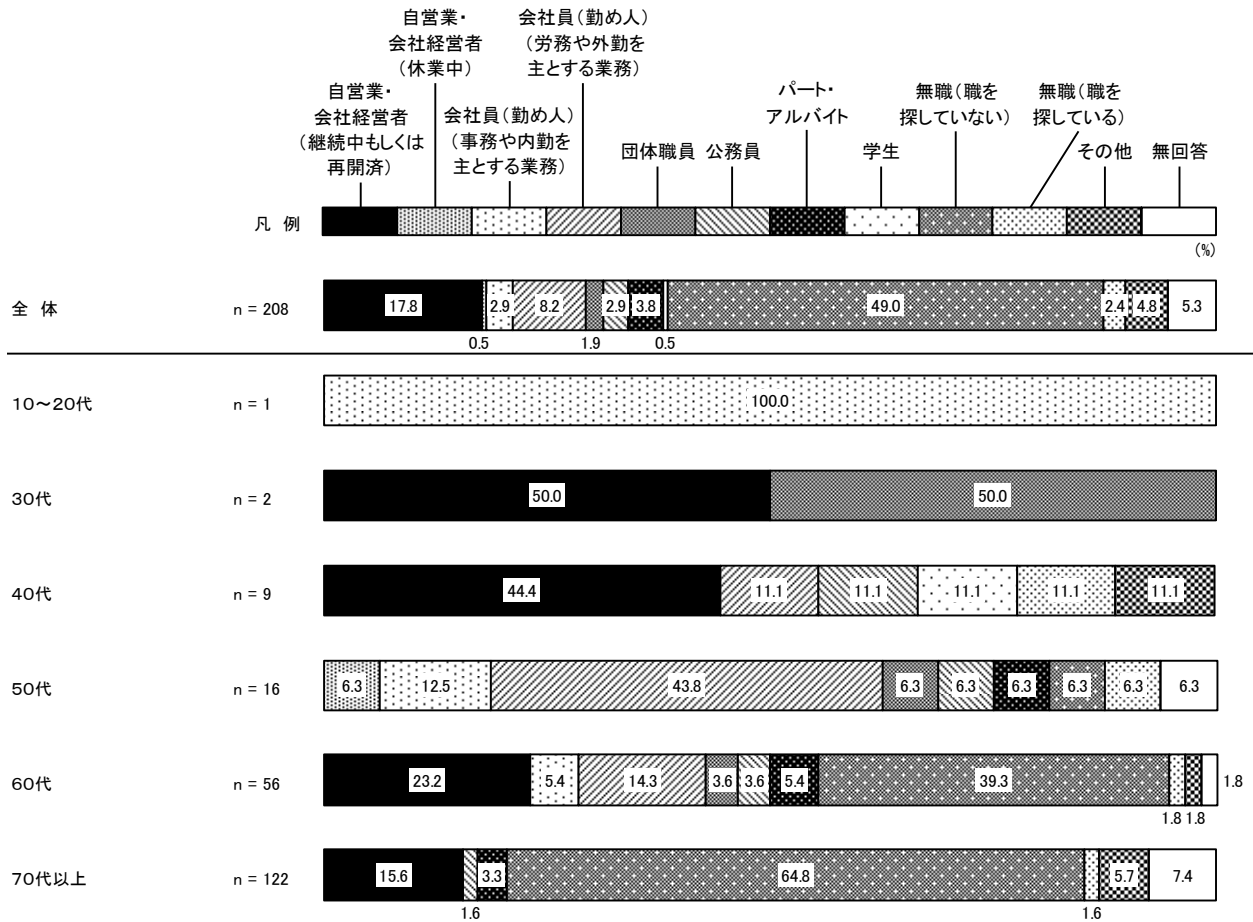
<図表3-3-6 世帯の分散状況>



3-3-7 現在の職業（就業形態）

問 13 現在のあなたの職業を教えてください。
 仕事に就いている方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。
 (1) 職業（就業形態）（○は1つ）

<図表3-3-7 現在の職業（就業形態）（年齢別）>



3-3-8 現在の業種

【仕事に就いている方（※問 13（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）にうかがいます。】

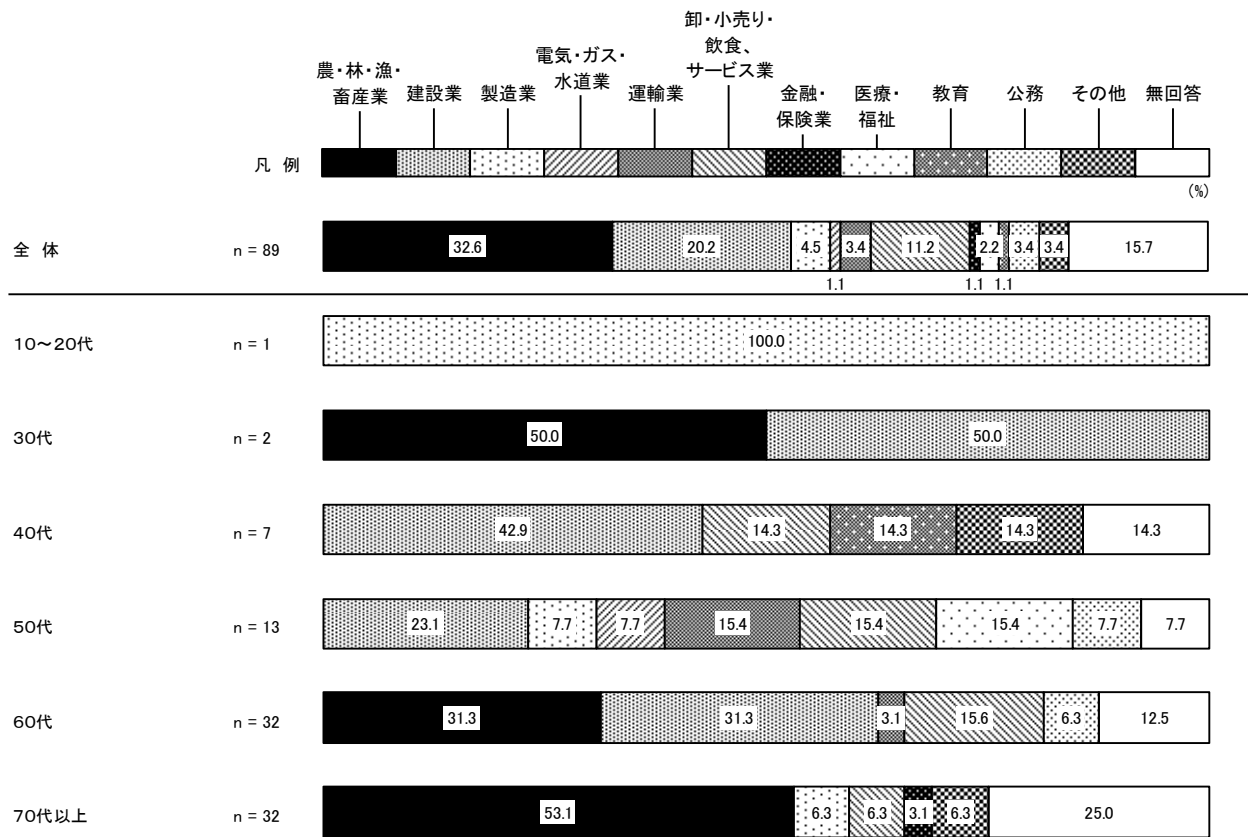
問 13 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(2) 業種（〇は1つ）

- ※問 13（1） : 1. 自営業・会社経営者（継続中もしくは再開済） 2. 自営業・会社経営者（休業中）
 3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務） 4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 5. 団体職員 6. 公務員
 7. パート・アルバイト 11. その他

<図表3-3-8 現在の業種（年齢別）>



3-3-9 現在の就業先の所在自治体

【仕事に就いている方（※問 13（1）で「1」から「7」、「11」と回答した方）にうかがいます。】

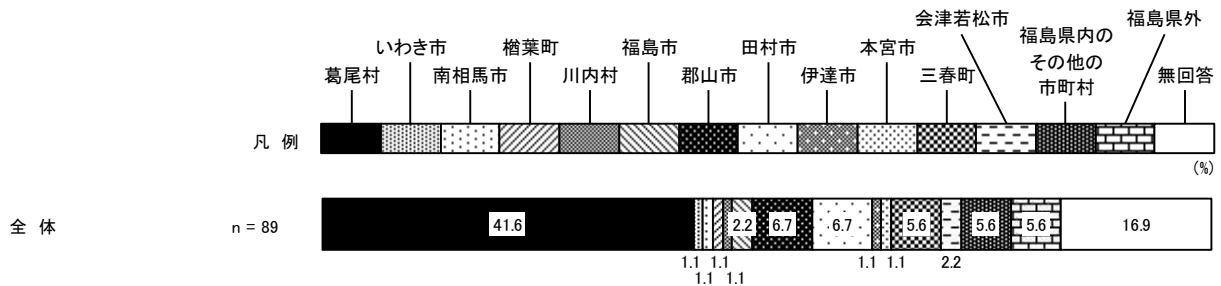
問 13 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(3) 現在の就業先の所在自治体

- *問 13（1） : 1. 自営業・会社経営者（継続中もしくは再開済） 2. 自営業・会社経営者（休業中）
 3. 会社員（勤め人）（事務や内勤を主とする業務） 4. 会社員（勤め人）（労務や外勤を主とする業務）
 5. 団体職員 6. 公務員
 7. パート・アルバイト 11. その他

<図表3-3-9 現在の就業先の所在自治体>

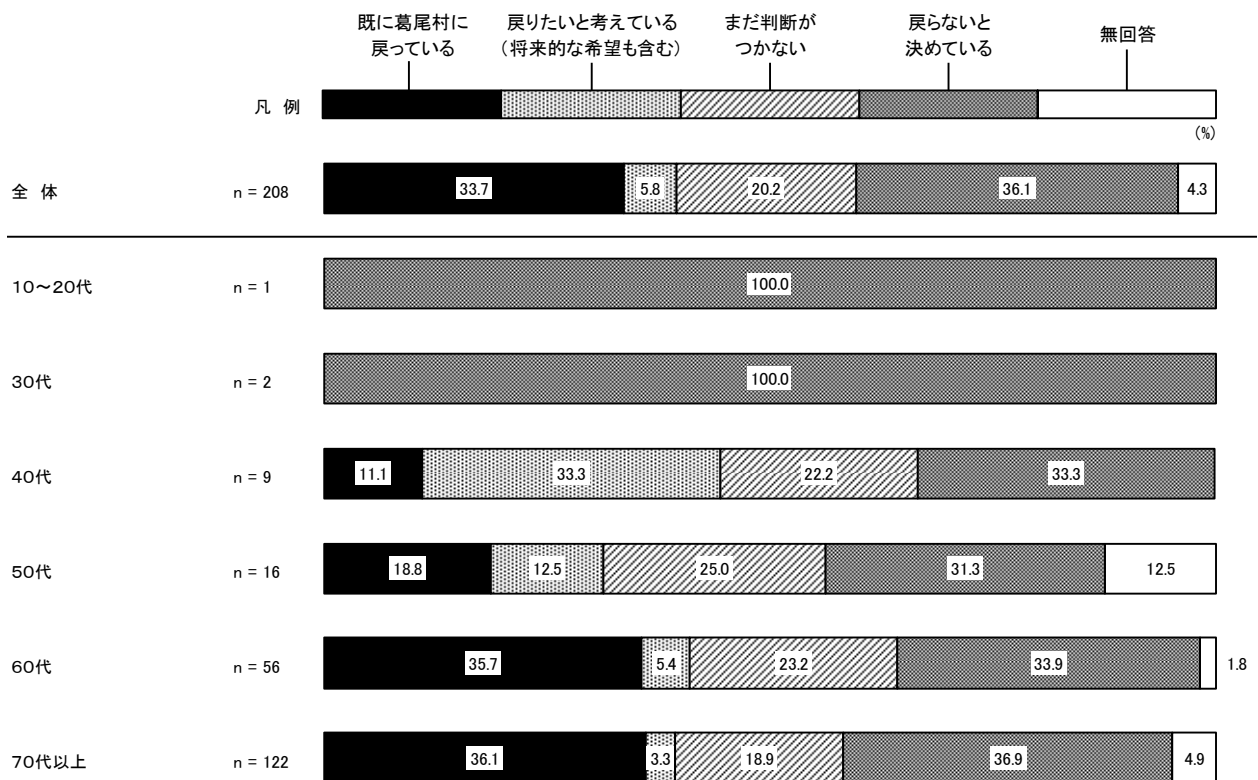


3-4 将来の意向

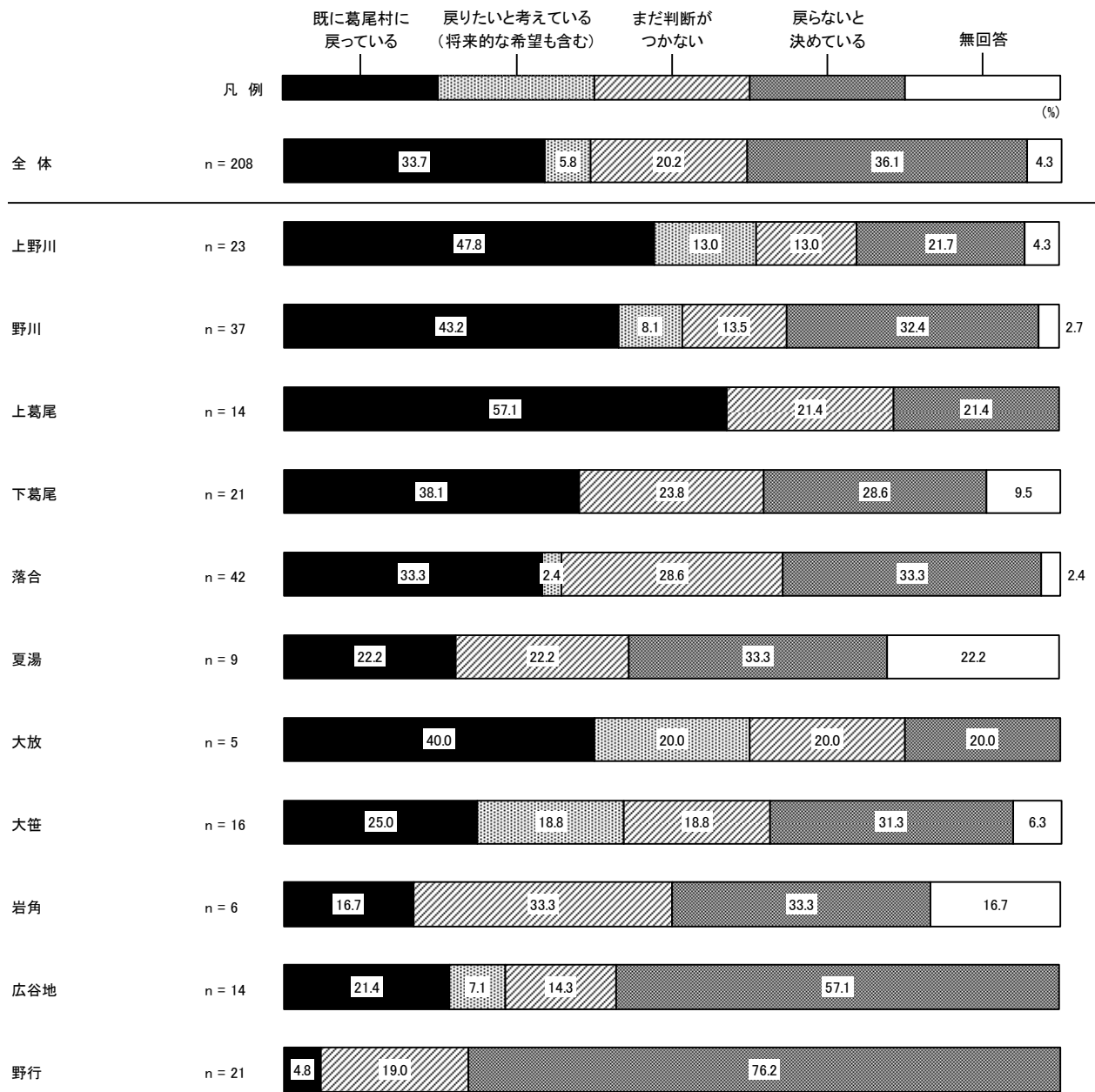
3-4-1 葛尾村への帰還意向

問 14 葛尾村への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「4」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。
 現在一緒にお住まいのご家族の一部だけでも戻りたいと考えている場合は、「1」または「2」のお考えに近い番号を選んでください。（○は1つ）

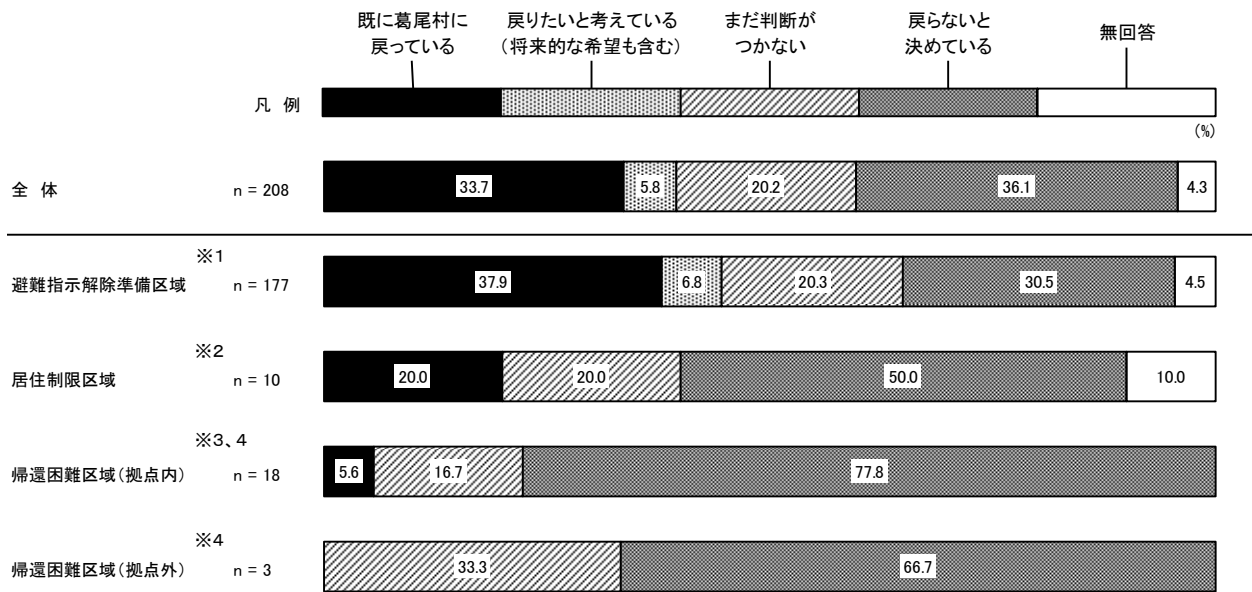
<図表3-4-1-1 葛尾村への帰還意向（年齢別）>



<図表3-4-1-2 葛尾村への帰還意向（震災発生当時の住まいの行政区別）>



<図表3-4-1-3 葛尾村への帰還意向（避難指示区域別）>

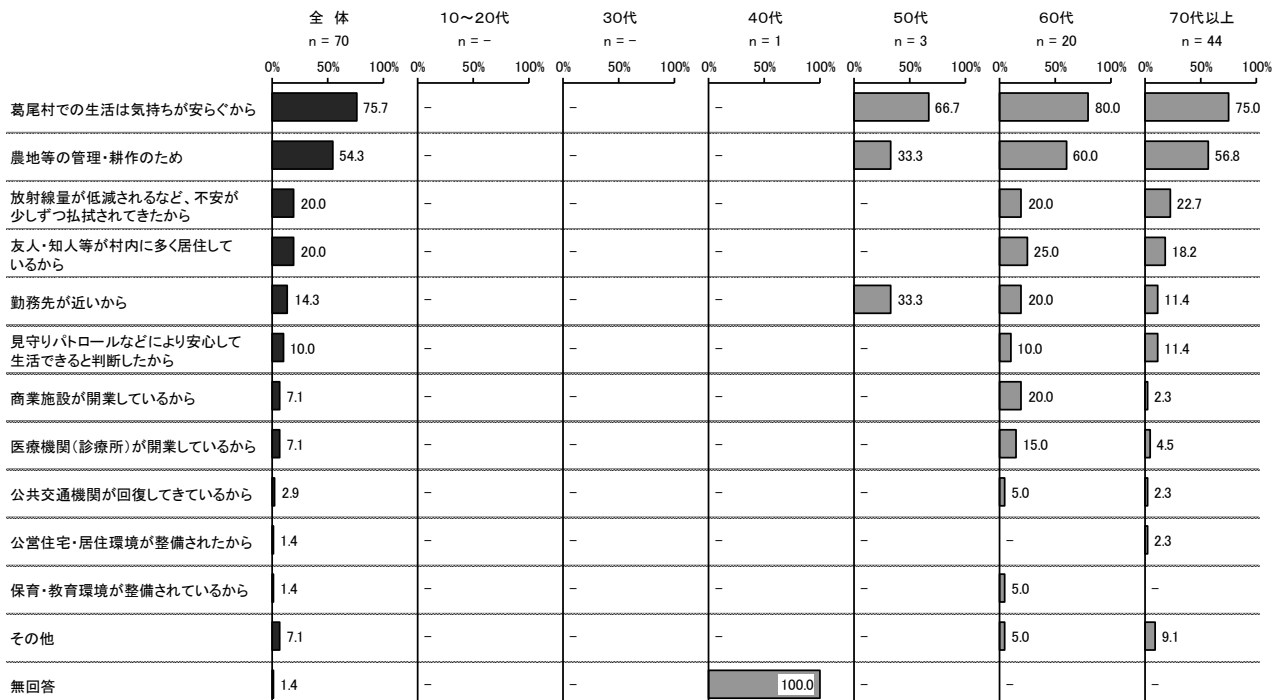


- ※1 平成28年6月12日に避難指示解除済み
- ※2 平成28年6月12日に避難指示解除済み
- ※3 令和4年6月12日に避難指示解除済み
- ※4 「拠点」とは特定復興再生拠点区域のこと

3-4-2 葛尾村への帰還を決めた理由

【問 14 で「1. 既に葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。】
 問 15-1 葛尾村への帰還を決めた理由を教えてください。（〇はいくつでも）

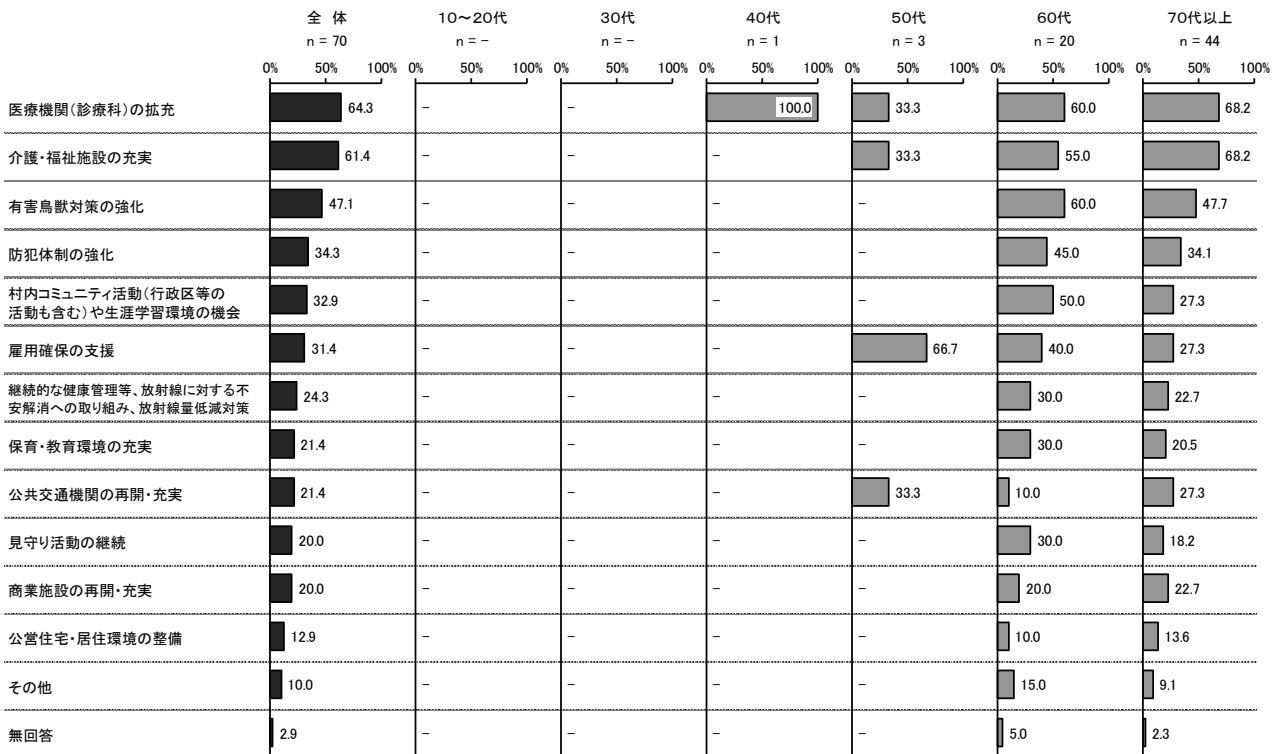
<図表3-4-2 葛尾村への帰還を決めた理由（年齢別）>



3-4-3 葛尾村での今後の生活において必要な支援

【問 14 で「1. 既に葛尾村に戻っている」と回答した方にかかっています。】
 問 15-2 葛尾村での今後の生活において、どのような支援が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

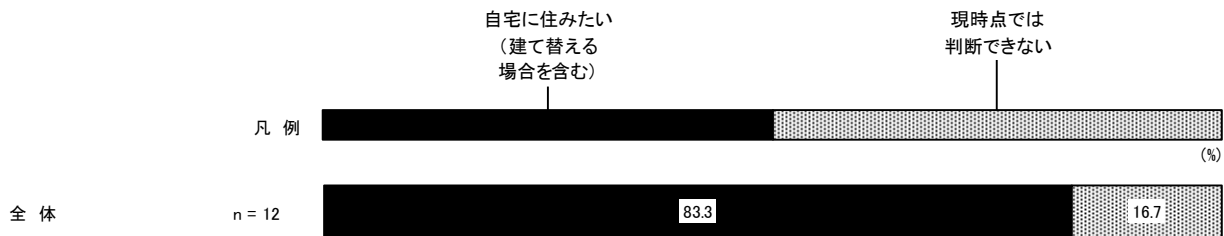
<図表3-4-3 葛尾村での今後の生活において必要な支援（年齢別）>



3-4-4 葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態

【問 14 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
問 16 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を検討されていますか。（〇は1つ）

<図表3-4-4 葛尾村へ帰還した場合に検討する住居形態>



〔その他〕

- 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい -
- 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい -
- 公営住宅（村が村内に整備した住宅） -
- 民間賃貸住宅（一戸建） -
- 民間賃貸住宅（集合住宅） -
- 給与住宅（社宅など） -
- 家族のどなたかのお住まい・実家 -
- 親戚・知人宅 -
- その他 -

3-4-5 葛尾村へ帰還した場合に元の持ち家以外を検討する理由

【問 16 で「1. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい」「2. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい」と回答した方にうかがいます。
問 16-1 元の持ち家以外を検討されている理由は何ですか。（〇はいくつでも）

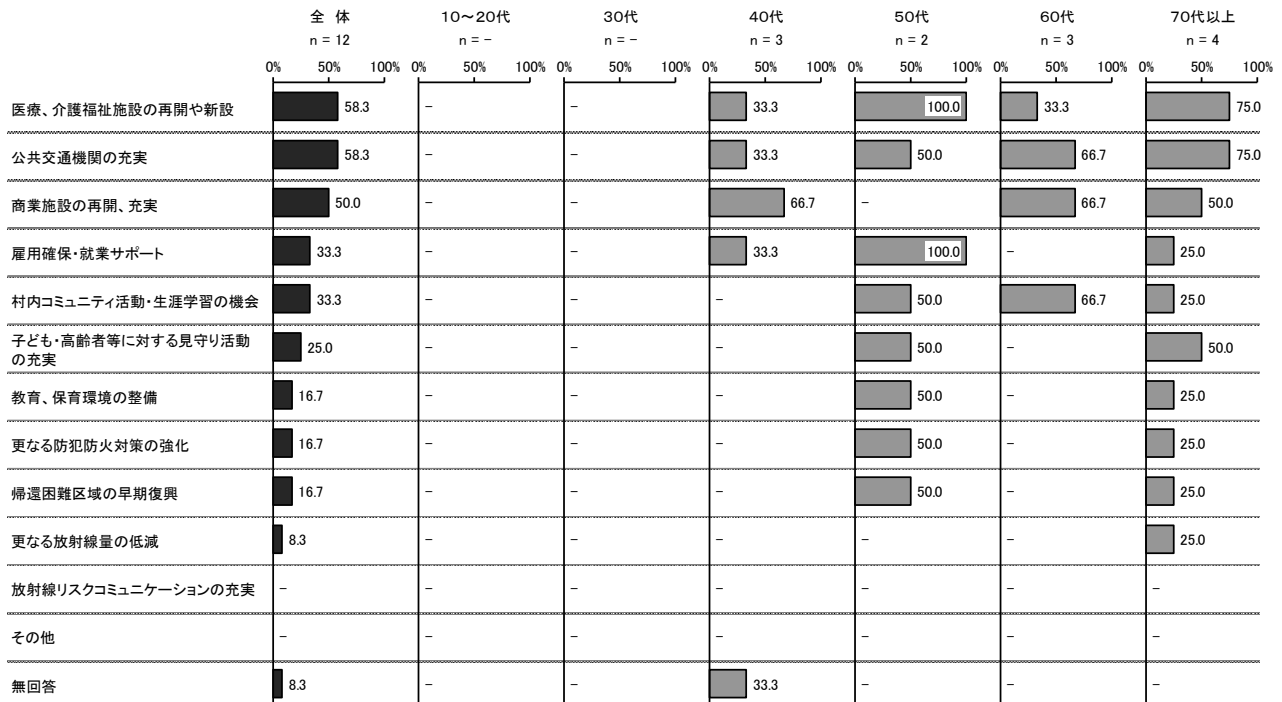
<図表3-4-5 葛尾村へ帰還した場合に元の持ち家以外を検討する理由>

（本問の回答対象者である、問 16 で「1」「2」と回答した方がいなかったため、グラフ掲載なし）

3-4-6 葛尾村に帰還する場合に必要な支援

【問 14 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。
 問 17 葛尾村に戻る場合に、どのような支援が必要と考えますか。（〇はいくつでも）

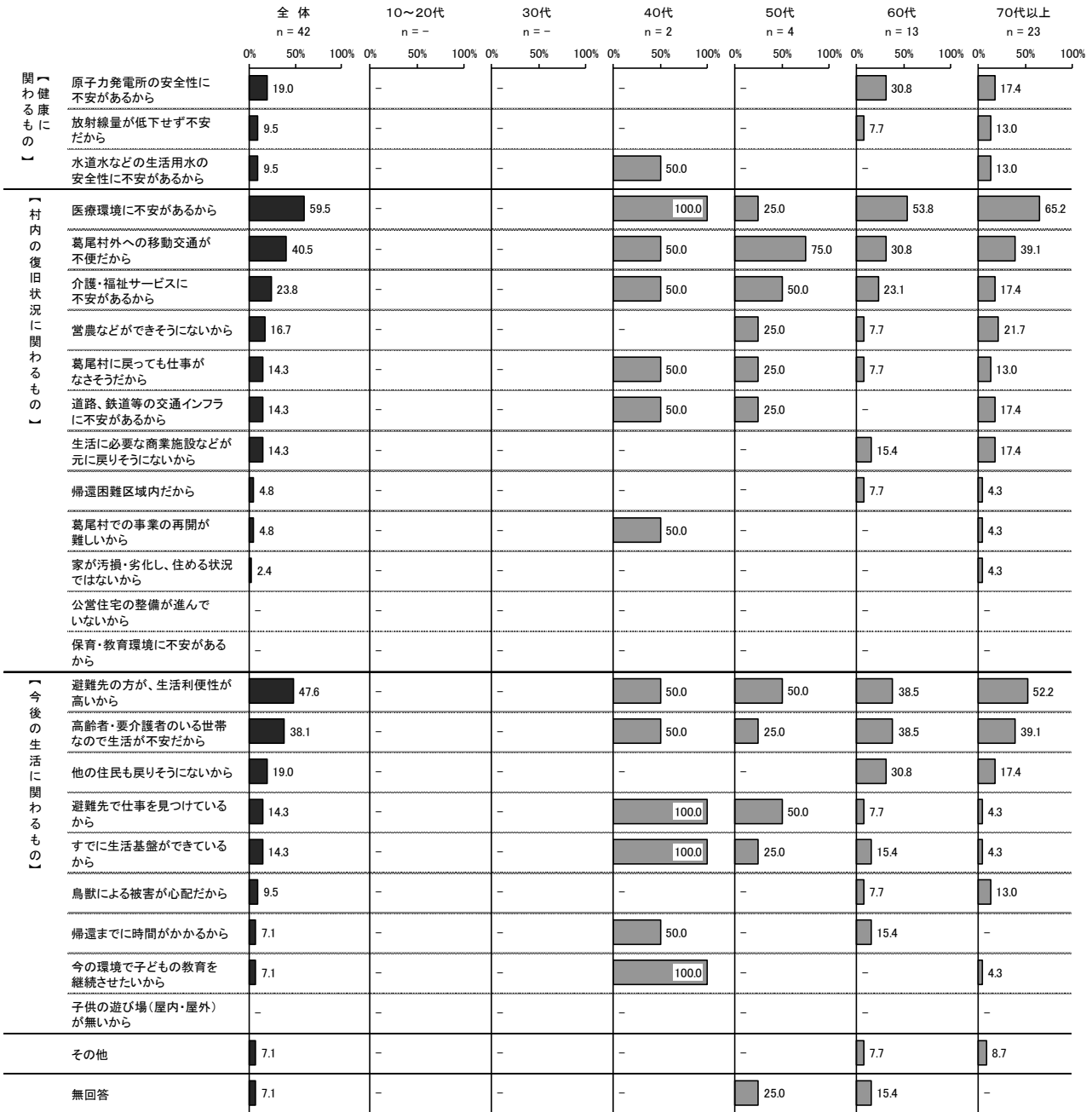
<図表3-4-6 葛尾村に帰還する場合に必要な支援（年齢別）>



3-4-7 葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。
 問 18 葛尾村への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。（〇はいくつでも）

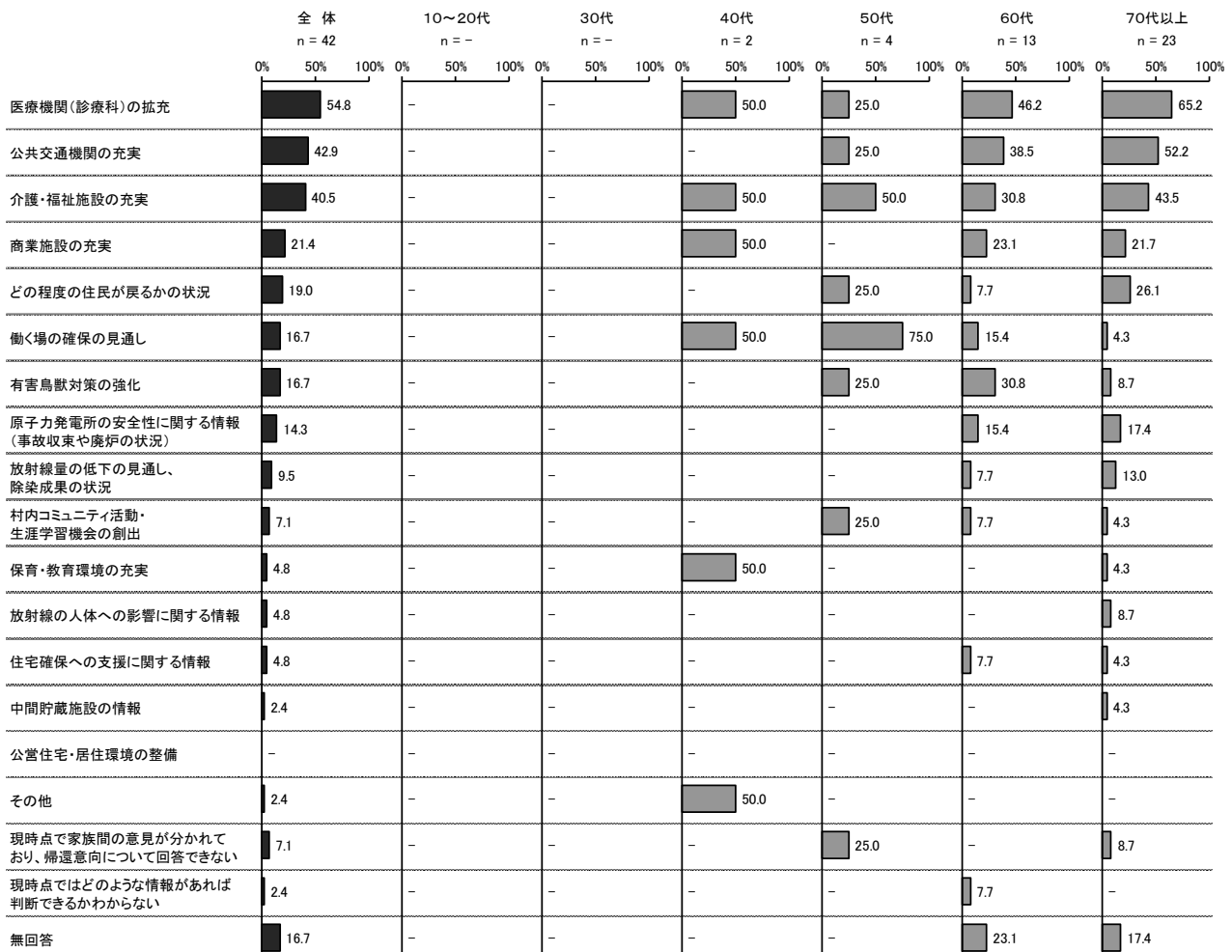
<図表3-4-7 葛尾村への帰還についてまだ判断がつかない理由（年齢別）>



3-4-8 葛尾村への帰還を判断するために必要なこと

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】
 問 19 葛尾村へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。（〇はいくつでも）

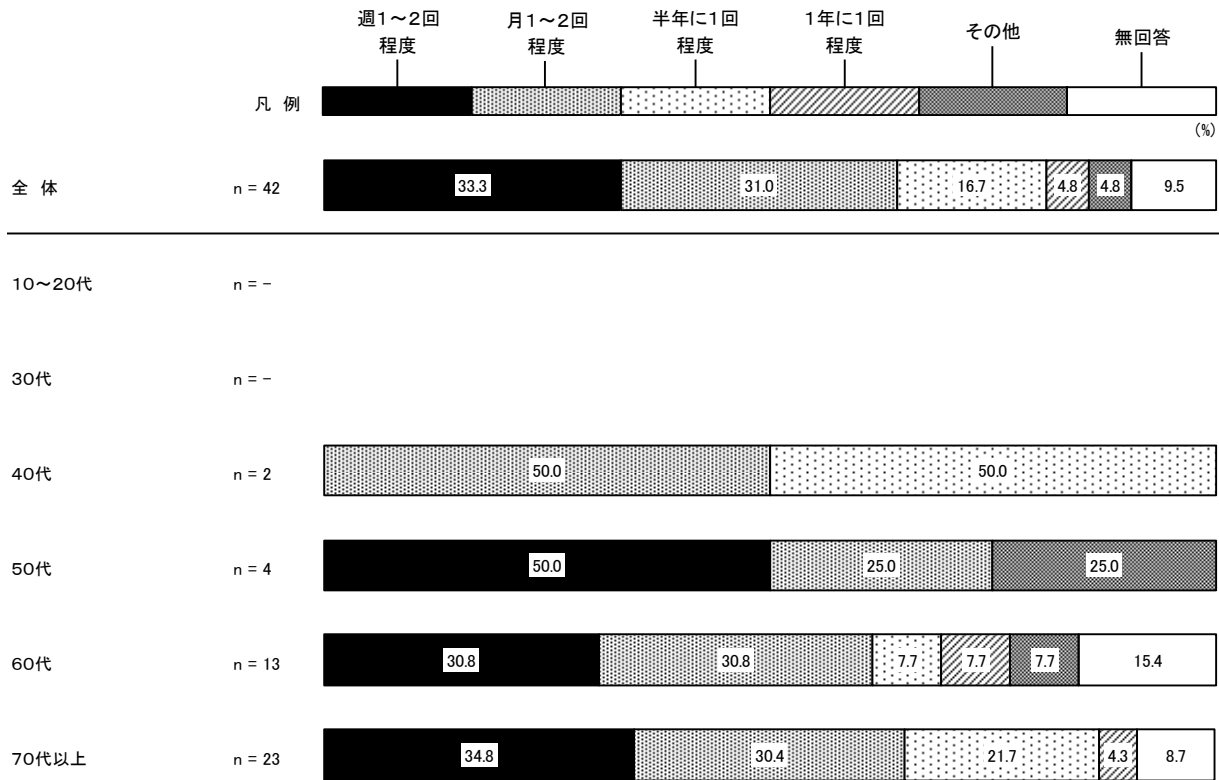
＜図表3-4-8 葛尾村への帰還を判断するために必要なこと（年齢別）＞



3-4-9 葛尾村を訪れたい頻度〔帰還の判断がまだつかない方〕

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。
 問 20 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。（〇は1つ）

<図表 3-4-9 葛尾村を訪れたい頻度〔帰還の判断がまだつかない方〕（年齢別）>



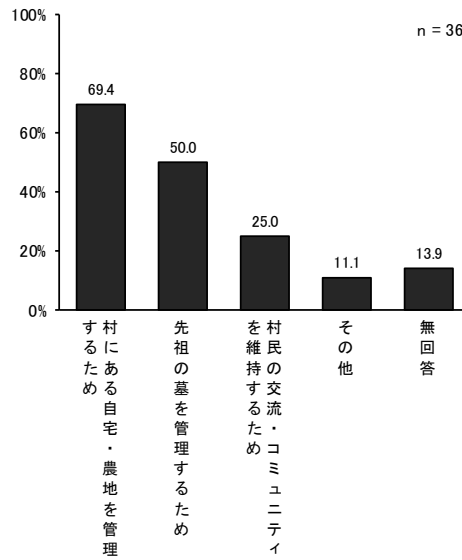
〔その他〕
訪れるつもりはない -

3-4-10 葛尾村を定期的に訪れたい理由〔帰還の判断がまだつかない方〕

【問 20 で「1. 週 1～2 回程度」「2. 月 1～2 回程度」「3. 半年に 1 回程度」「4. 1 年に 1 回程度」と回答した方にうかがいます。】

問 20-1 定期的に村を訪れる理由は何ですか。（〇はいくつでも）

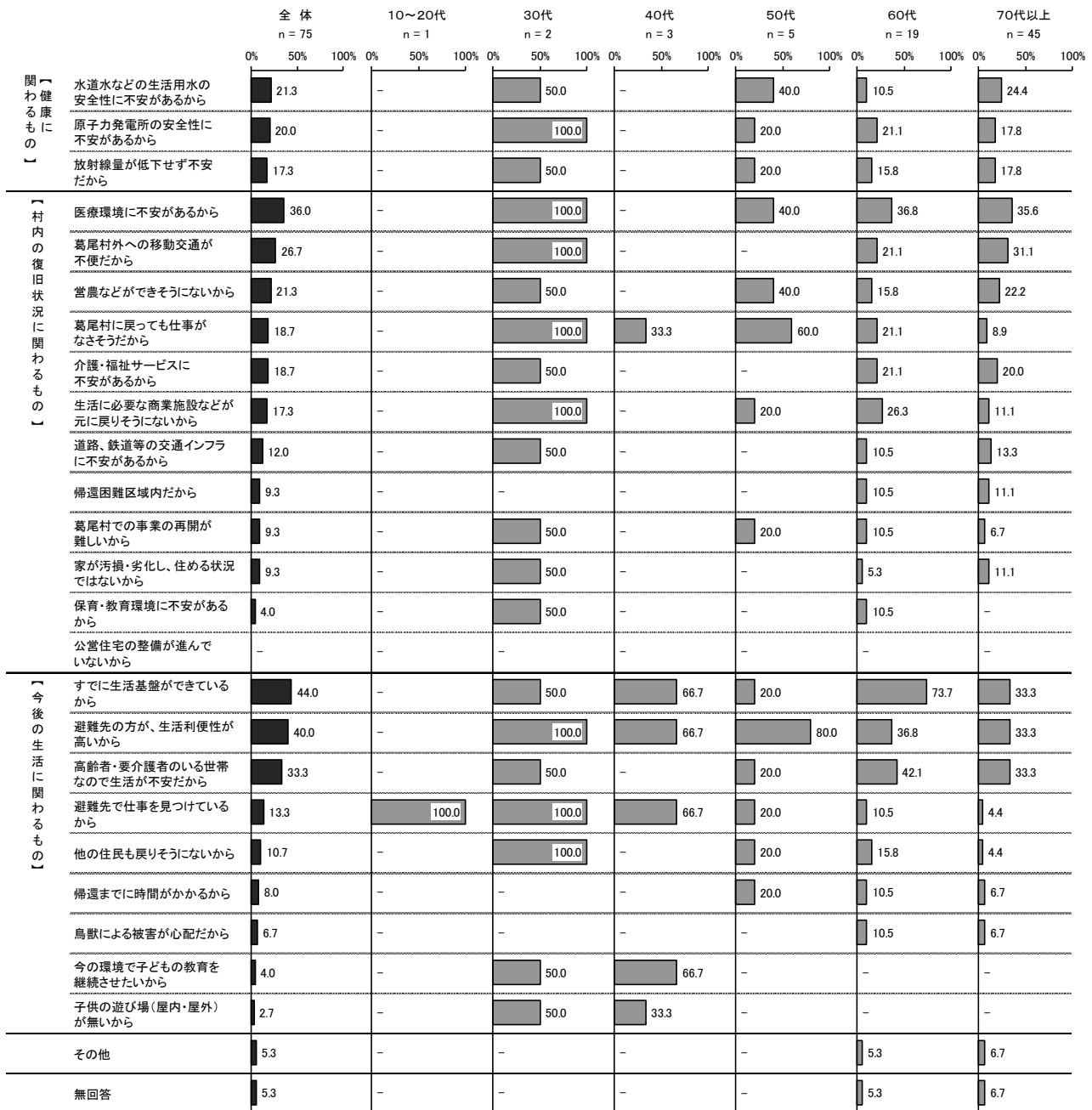
<図表 3-4-10 葛尾村を定期的に訪れたい理由〔帰還の判断がまだつかない方〕>



3-4-11 葛尾村に帰還しない理由

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 21 葛尾村への帰還について、戻らないと決めている理由を教えてください。（〇はいくつでも）

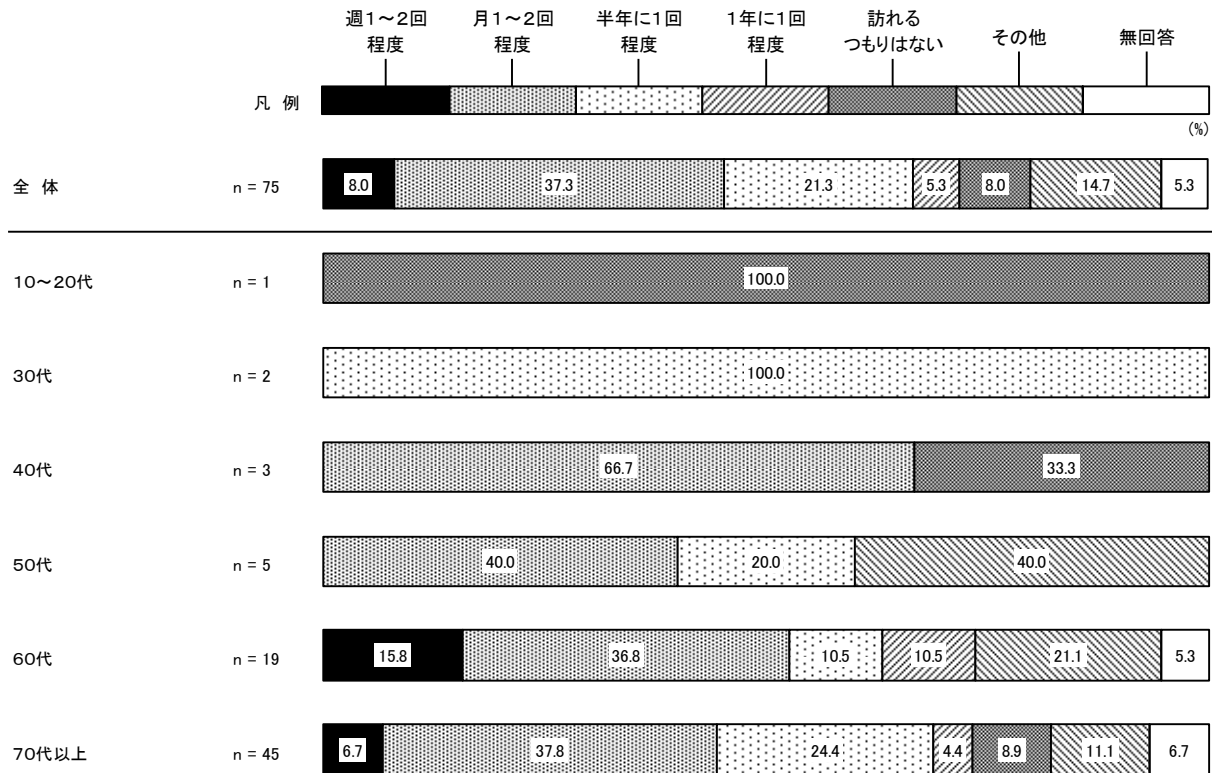
<図表3-4-11 葛尾村に帰還しない理由（年齢別）>



3-4-12 葛尾村を訪れたい頻度〔葛尾村に戻らないと決めている方〕

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 22 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。（〇は1つ）

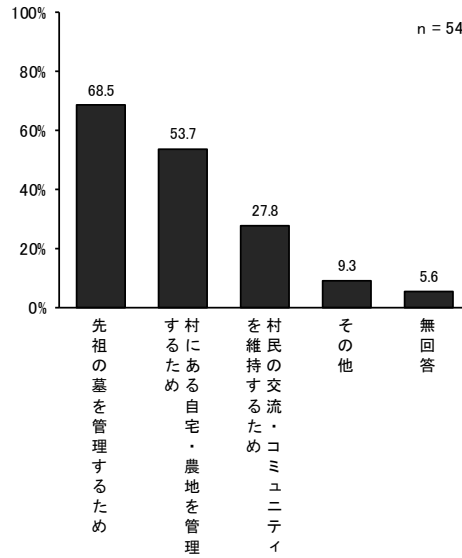
<図表3-4-12 葛尾村を訪れたい頻度〔葛尾村に戻らないと決めている方〕（年齢別）>



3-4-13 葛尾村を定期的に訪れたい理由〔葛尾村に戻らないと決めている方〕

【問 22 で「1. 週1～2回程度」「2. 月1～2回程度」「3. 半年に1回程度」「4. 1年に1回程度」と回答した方にうかがいます。】
問 22-1 定期的に村を訪れる理由は何ですか。（〇はいくつでも）

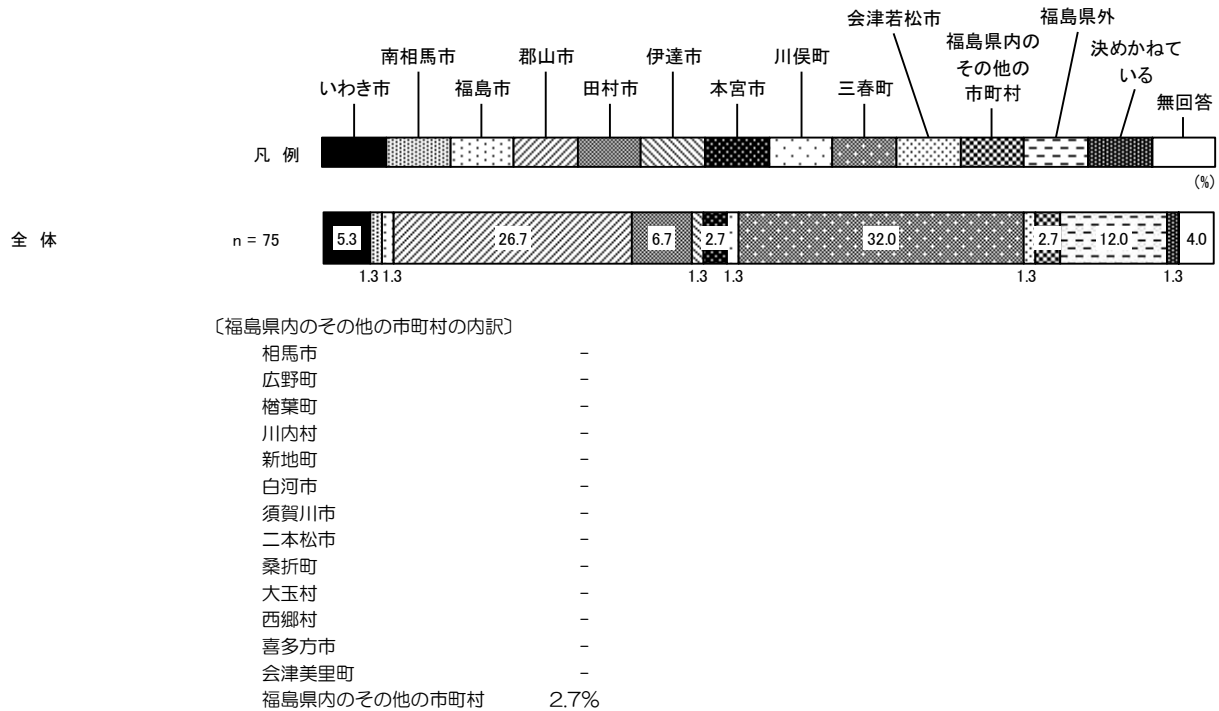
<図表3-4-13 葛尾村を定期的に訪れたい理由〔葛尾村に戻らないと決めている方〕>



3-4-14 葛尾村に帰還しない場合に居住を検討する自治体

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 23 帰還しない場合に、今後、居住を検討する（既に居住している場合を含む）自治体はどちらですか。その自治体を教えてください。（○は1つ）

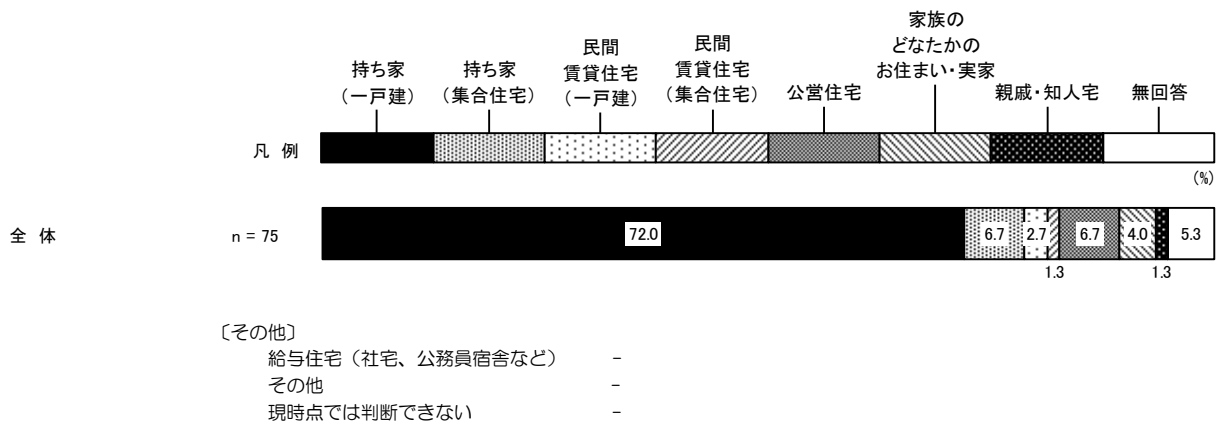
<図表3-4-14 葛尾村に帰還しない場合に居住を検討する自治体>



3-4-15 葛尾村に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】
 問 24 帰還しない場合に、今後のお住まいとして検討する（既に居住している場合を含む）住宅はどのような形態ですか。（○は1つ）

<図表3-4-15 葛尾村に帰還しない場合に今後の住まいとして検討する住居形態>

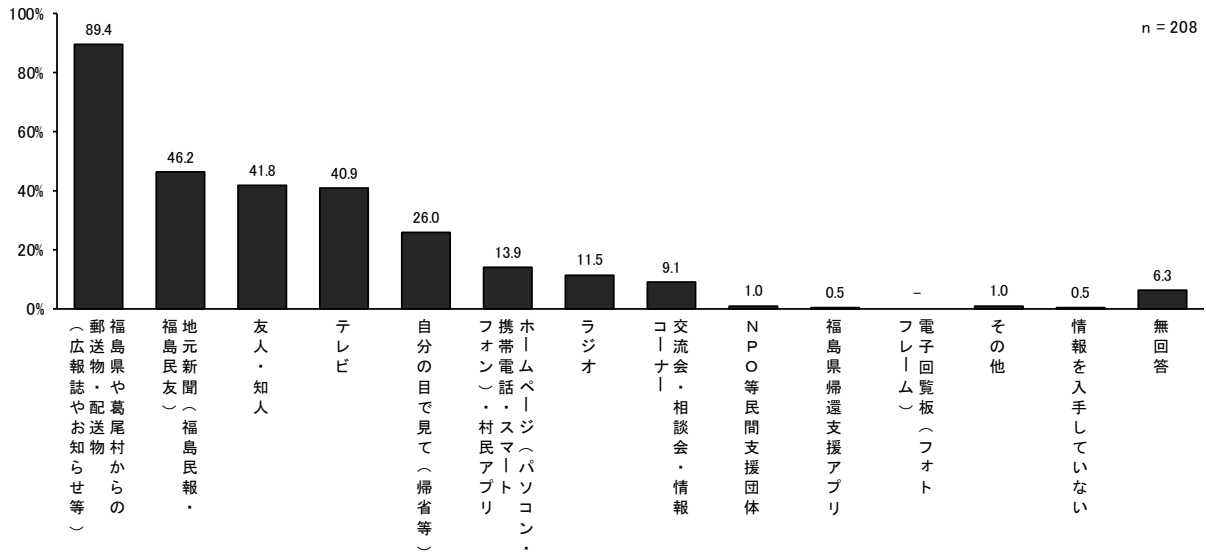


3-5 情報提供

3-5-1 葛尾村からの情報の入手経路

問 25 葛尾村の情報は、現在どのような方法で入手されていますか。（〇はいくつでも）

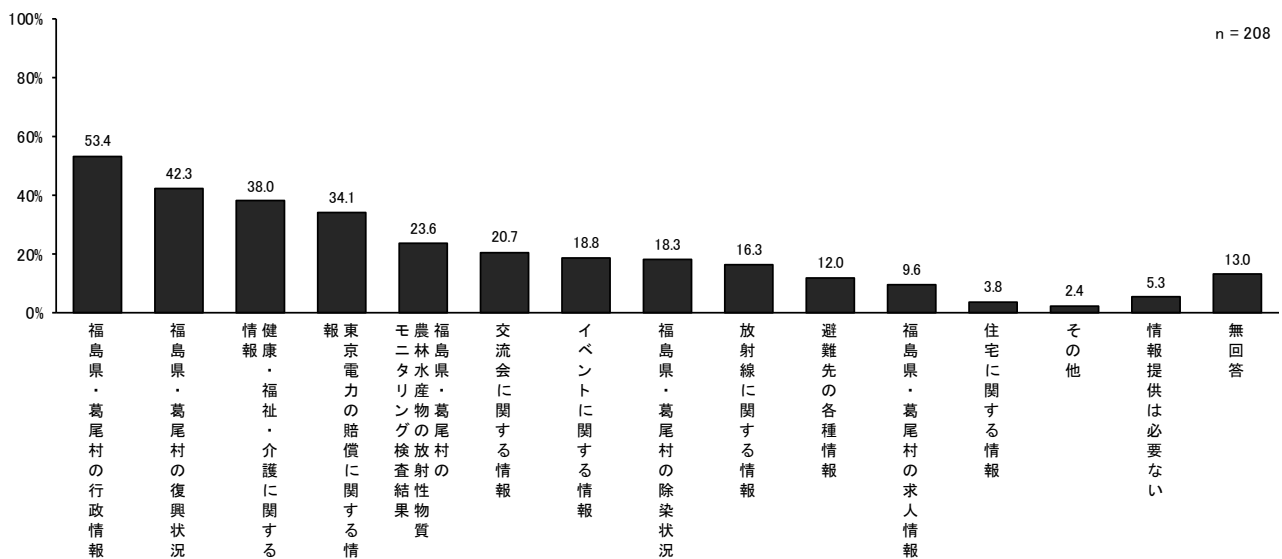
<図表3-5-1 葛尾村からの情報の入手経路>



3-5-2 行政機関などから欲しい情報

問 26 行政機関等からの情報提供について、どのような情報がほしいと思いますか。（〇はいくつでも）

<図表3-5-2 行政機関などから欲しい情報>



3-6 意見・要望

問 27 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にご記入ください。

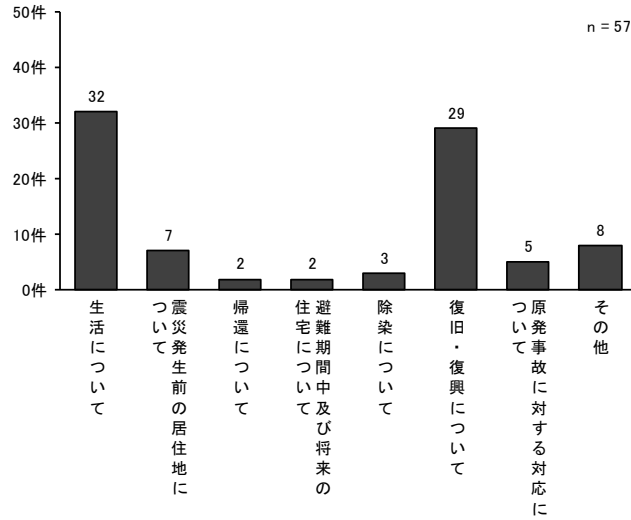
国や自治体への要望、復興に対する展望や気持ちなどについて、57 世帯から回答があった。ここでは、記入された回答を下記項目に分類する。

<p>●生活について</p> <ul style="list-style-type: none"> 元の生活に戻ることにあきらめ 現在の生活について 現在の生活の人間関係・コミュニティについて 現在の生活の経済的な不安について 将来の生活全般の不安について 将来の生活に関する考えについて 生活（再建）支援について その他 	<p>●除染について</p> <ul style="list-style-type: none"> 除染産廃物の処理について 除染作業の早期・迅速・的確な実施について 処理水（ALPS処理水）について
<p>●震災発生前の居住地について</p> <ul style="list-style-type: none"> 自宅の再建・改築・解体について 元の住居や土地等の管理・処分について その他 	<p>●復旧・復興について</p> <ul style="list-style-type: none"> 復旧・復興の遅れ、長期化について 復旧・復興の進め方（地域の開発、再編、その他）について ライフライン・インフラの整備について 社会福祉施設の整備について 医療施設の復興・充実について 住民の参加・自助努力について 早期の原状回復・復興実現について
<p>●帰還について</p> <ul style="list-style-type: none"> 帰還しない 帰還に関する施策について 	<p>●原発事故に対する対応について</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政や東電の対応について 情報の開示・発信について
<p>●避難期間中及び将来の住宅について</p> <ul style="list-style-type: none"> 復興公営住宅に係る経済的負担について その他 	<p>●その他</p> <ul style="list-style-type: none"> 行政に対する謝意、励まし その他

※一世帯の回答の内容が、複数のテーマにわたる場合は、それぞれの項目へ分類している。

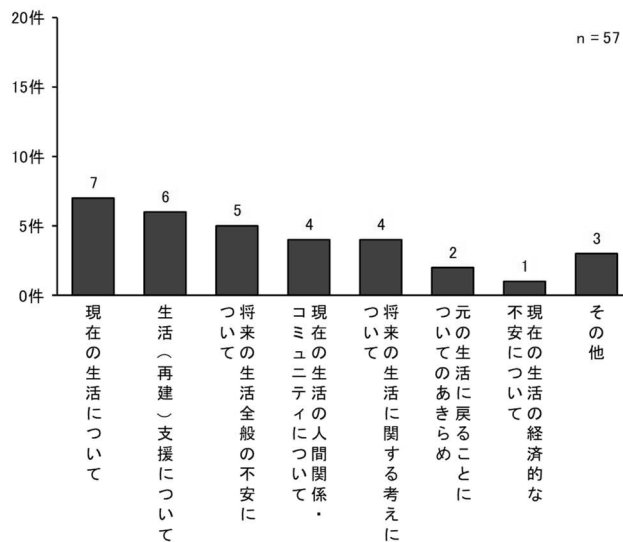
3-6-1 意見に係る記入内容の分類結果

<図表3-6-1 意見に係る記入内容の分類結果>



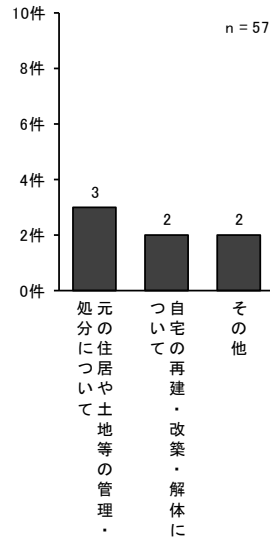
3-6-2 生活について

<図表3-6-2 生活についての意見>



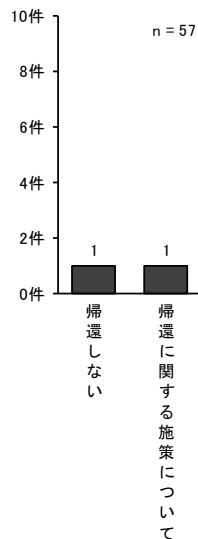
3-6-3 震災発生前の居住地について

<図表3-6-3 震災発生前の居住地についての意見>



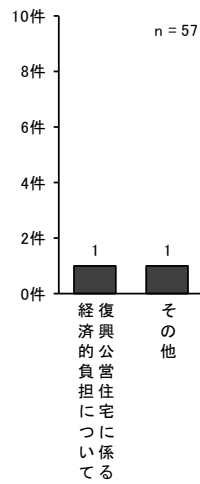
3-6-4 帰還について

<図表3-6-4 帰還についての意見>



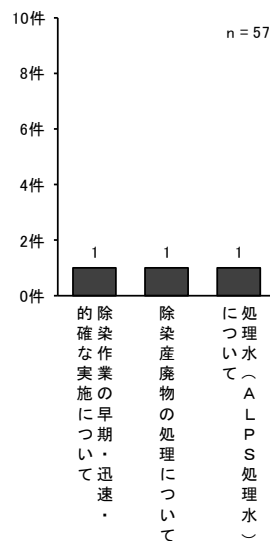
3-6-5 避難期間中及び将来の住宅について

<図表3-6-5 避難期間中及び将来の住宅についての意見>



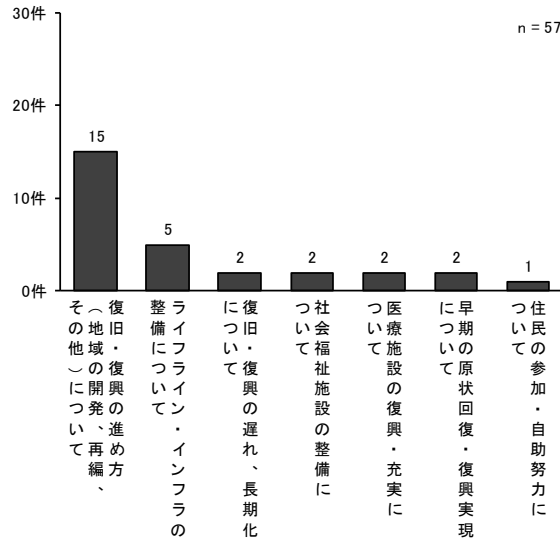
3-6-6 除染について

<図表3-6-6 除染についての意見>



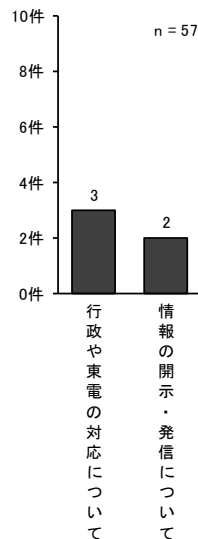
3-6-7 復旧・復興について

＜図表3-6-7 復旧・復興についての意見＞



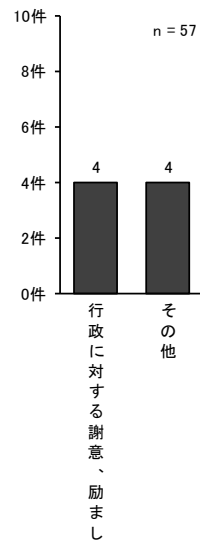
3-6-8 原発事故に対する対応について

＜図表3-6-8 原発事故に対する対応についての意見＞



3-6-9 その他

<図表3-6-9 その他についての意見>



IV 參考資料

4-1 使用調査票

葛尾村住民意向調査

記入上の注意

● 調査をお願いする方

震災発生時、葛尾村に住民登録をしていた世帯（避難後の転出者を含む）が対象です。
ご回答は、**世帯の代表者の方**にお願いいたします。

現在、世帯が何ヶ所かに分かれて避難されている場合には、**それぞれの場所に調査票を送付して**
りますので、本調査票の送付されたお住まいの代表者の方に、ご回答をお願いいたします。

● ご回答方法

- ・ご回答は、あてはまる番号を選び、その番号に○をつけてください。
- ・「その他」に○をされた場合は、() 内に具体的な内容もご記入ください。
- ・ の中に具体的な内容の記入をお願いしている間には、具体的な内容（地名、数など）をご記入ください。
- ・**調査票は記名式でお願いしております。よろしければ14ページに「氏名」、「住所」、「連絡先」のご記入をお願いいたします。**

● 個人情報の取り扱いについて

- ・調査票に記載いただいた個人情報は、葛尾村、福島県および復興庁において適切に管理するとともに、各種施策の検討目的以外には使用いたしません。
- ・回答はすべて統計的な処理を行い、個人の特定につながるような内容が公表されることはありません。

● ご提出方法

ご記入済みの調査票は、**10月9日（月）まで**に、同封の返信用封筒に入れ、郵便ポストにご投函ください（切手は不要です）。

【お問い合わせ先】

復興庁
「住民意向調査」
問い合わせセンター

調査の趣旨、記入方法について

フリーダイヤル 0120-901-248
[設置期間：9月20日（水）～10月6日（金）10時～17時]
土・日・祝を除く

福島県

〒960-8670 福島県福島市杉妻町2番16号
避難地域復興局 避難地域復興課
Tel 024-521-8436

葛尾村

〒979-1602 福島県双葉郡葛尾村大字落合字落合16
葛尾村役場 復興推進室
Tel 0240-23-5200

【すべての方にかがいます。】

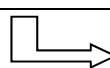
問 5 あなたは、震災発生当時、世帯主でしたか。(○は1つ)

- | | |
|-------------|----------------|
| 1. 当時世帯主だった | 2. 当時世帯主ではなかった |
|-------------|----------------|

【すべての方にかがいます。】

問 6 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような形態でしたか。(○は1つ)


- | | | |
|---------------------|--------------------|--------------------|
| 1. 持ち家(一戸建) | } ⇒ <u>問 6-1</u> へ | 7. 家族のどなたかのお住まい・実家 |
| 2. 持ち家(集合住宅) | | 8. 親戚・知人宅 |
| 3. 民間賃貸住宅(一戸建) | } | 9. その他 { 具体的に: |
| 4. 民間賃貸住宅(集合住宅) | | |
| 5. 公営住宅 | | |
| 6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) | | |

 問 6 で「3」から「9」を選んだ方は問 7(3 ページ)へ


【問 6 で「1」「2」と回答した方にかがいます。】

問 6-1 震災発生当時にお住まいだった住宅は、現在どのような状況ですか。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|------------|
| 1. 修理すれば住める状況 | 6. 特に損傷はない |
| 2. 修理した | 7. わからない |
| 3. 解体をせざるを得ない被害、劣化等がみられる | |
| 4. 解体した(申請中も含む) | |
| 5. 建て替えした | |



問 6-1 で「1」から「5」を
選んだ方は問 6-2 へ



問 6-1 で「6」「7」を
選んだ方は問 7(3 ページ)へ

【問 6-1 で「1」から「5」と回答した方にかがいます。】

問 6-2 震災発生当時にお住まいだった住宅は、どのような被害や劣化等がありますか(ありましたか)。(○はいくつでも)

- | | |
|------------------------|----------------|
| 1. 地震の影響と思われる大きな損壊等がある | 5. カビが多く発生している |
| 2. 火災被害を受けている | 6. 屋内の放射線量が高い |
| 3. 動物等が侵入した跡があり荒れている | 7. その他 { 具体的に: |
| 4. 雨漏りの形跡がみられる | } |

IV 参考資料

【すべての方にうかがいます。】

問7 震災発生当時のあなたの職業を教えてください。
震災発生当時、仕事に就いていた方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っていた場合は、主な収入源となっていた職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態) (○は1つ)

1. 自営業・会社経営者	7. 学生	} ⇒ <u>問8</u> (4ページ)へ
2. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)	8. 無職(職を探していない)	
3. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)	9. 無職(職を探している)	
4. 団体職員	10. その他(具体的に:)
5. 公務員		
6. パート・アルバイト		

【仕事に就いていた方(問7(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種 (○は1つ)

1. 農・林・漁・畜産業	7. 金融・保険業
2. 建設業	8. 医療・福祉
3. 製造業	9. 教育
4. 電気・ガス・水道業	10. 公務
5. 運輸業	11. その他(具体的に:
6. 卸・小売り・飲食、サービス業)

【仕事に就いていた方(問7(1)で「1」から「6」、「10」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 震災発生当時の就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・区・町・村)

現在のあなたの状況について教えてください。

【すべての方にうかがいます。】

問 8 あなたが現在お住まいの場所はどこですか。(○は1つ)

- | | | | |
|------------------------------|---|---------------------|--------------------|
| 1. 震災発生当時の住居 | ⇒ | <u>問 10(5 ページ)へ</u> | |
| 2. 震災発生当時の住居以外 | } | ⇒ | <u>問 9(4 ページ)へ</u> |
| 3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している | | | |

【問 8 で「2. 震災発生当時の住居以外」「3. 震災発生当時の住居とそれ以外の住居を行き来している」と回答した方にうかがいます。】

問 9 震災発生当時の住居以外のお住まいで、あなたが現在お住まいの自治体を教えてください。
(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 檜葉町
6. 川内村
7. 新地町
8. 葛尾村 ⇒ 問 9-1 へ

【 中 通 り 】

9. 福島市
10. 郡山市
11. 白河市
12. 須賀川市
13. 二本松市
14. 田村市
15. 伊達市
16. 本宮市
17. 桑折町
18. 川俣町
19. 大玉村
20. 西郷村
21. 三春町

【 会 津 】

22. 会津若松市
23. 喜多方市
24. 会津美里町

【 福島県内のその他の市町村(1 から 24 以外) 】

25. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください

(市・町・村)

【 福島県外 】

26. 福島県外
→具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・区・町・村)

└─┬─> 問 9 で「8」以外を選んだ方は問 10(5 ページ)へ

【問 9 で「8. 葛尾村」と回答した方に伺います。】

問 9-1 震災発生当時の住居以外のお住まいで、あなたが現在お住まいの行政区を教えてください。
(○は1つ)

- | | | |
|--------|-------|---------|
| 1. 上野川 | 5. 落合 | 9. 岩角 |
| 2. 野川 | 6. 夏湯 | 10. 広谷地 |
| 3. 上葛尾 | 7. 大放 | 11. 野行 |
| 4. 下葛尾 | 8. 大笹 | |

IV 参考資料

【すべての方にうかがいます。】

問 10 現在、あなたを含めて一緒に住んでいる方の人数を教えてください。あなた自身を含めて、現在の年齢・学齢にあてはまる人数でご回答ください。(人数で回答)

ア)未就学児(小学校入学前)	人	エ)高校生	人
イ)小学生	人	オ)15歳以上65歳未満 (中学生・高校生を除く)	人
ウ)中学生	人	カ)65歳以上の方	人

【すべての方にうかがいます。】

問 11 現在お住まいになっている住宅の形態を教えてください。(○は1つ)

1. 公営住宅(葛尾村内) 2. 公営住宅(恵下越住宅) 3. その他の公営住宅 (「1」と「2」は除く。) 4. 民間賃貸住宅 5. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など) 6. 家族のどなたかのお住まい・実家	7. 親戚・知人宅 8. 持ち家(ご本人またはご家族所有) 9. その他 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="padding: 5px;"> 具体的に: </td> </tr> </table>	具体的に:
具体的に: 		

【すべての方にうかがいます。】

問 12 震災発生当時、一緒にお住まいだったご家族は、現在、何か所に分散してお住まいですか。(○は1つ)

1. 世帯でまとまって住んでいる(一人暮らし含む) 2. 合計2か所に分散	3. 合計3か所に分散 4. 合計4か所以上に分散
--	------------------------------

【すべての方にうかがいます。】

問 13 現在のあなたの職業を教えてください。

仕事に就いている方は、業種・就業先の所在自治体も教えてください。なお、2つ以上の職業を持っている場合は、主な収入源になっている職業を教えてください。

(1) 職業(就業形態)(○は1つ)

1. 自営業・会社経営者(継続中もしくは再開済)	8. 学生	} ⇒ <u>問 14</u> (7 ページ)へ
2. 自営業・会社経営者(休業中)	9. 無職(職を探していない)	
3. 会社員(勤め人)(事務や内勤を主とする業務)	10. 無職(職を探している)	} ()
4. 会社員(勤め人)(労務や外勤を主とする業務)	11. その他(具体的に:	
5. 団体職員		
6. 公務員		
7. パート・アルバイト		

【仕事に就いている方(問 13 (1) で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(2) 業種(○は1つ)

1. 農・林・漁・畜産業	7. 金融・保険業	} ()
2. 建設業	8. 医療・福祉	
3. 製造業	9. 教育	
4. 電気・ガス・水道業	10. 公務	
5. 運輸業	11. その他(具体的に:	
6. 卸・小売り・飲食、サービス業		

【仕事に就いている方(問 13 (1) で「1」から「7」、「11」と回答した方)にうかがいます。】

(3) 現在の就業先の所在自治体

(都・道・府・県)

(市・区・町・村)

将来に関するご意向についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 14 葛尾村への帰還について、現時点でどのようにお考えですか。「1」から「4」の中から1つ選び、それぞれの質問にお答えください。
現在一緒にお住まいのご家族の一部だけでも戻りたいと考えている場合は、「1」または「2」のお考えに近い番号を選んでください。(○は1つ)

- | | |
|--------------------------|---------------------|
| 1. 既に葛尾村に戻っている | ⇒ 問 15-1～15-2 へ |
| 2. 戻りたいと考えている(将来的な希望も含む) | ⇒ 問 16～17(8 ページ)へ |
| 3. まだ判断がつかない | ⇒ 問 18～20-1(9 ページ)へ |
| 4. 戻らないと決めている | ⇒ 問 21～24(11 ページ)へ |

問 15-1～15-2 は、問 14 で「1. 既に葛尾村に戻っている」と回答した方にうかがいます。

問 15-1 葛尾村への帰還を決めた理由を教えてください。(○はいくつでも)

- | | |
|----------------------------------|-------------------------|
| 1. 葛尾村での生活は気持ちが安らぐから | 8. 友人・知人等が村内に多く居住しているから |
| 2. 放射線量が低減されるなど、不安が少しずつ払拭されてきたから | 9. 医療機関(診療所)が開業しているから |
| 3. 勤務先が近いから | 10. 保育・教育環境が整備されているから |
| 4. 見守りパトロールなどにより安心して生活できると判断したから | 11. 農地等の管理・耕作のため |
| 5. 公営住宅・居住環境が整備されたから | 12. その他 (具体的に: _____) |
| 6. 商業施設が開業しているから | |
| 7. 公共交通機関が回復してきているから | |

問 15-2 葛尾村での今後の生活において、どのような支援が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- | | |
|-----------------|--|
| 1. 医療機関(診療科)の拡充 | 10. 村内コミュニティ活動(行政区等の活動も含む)や生涯学習環境の機会 |
| 2. 介護・福祉施設の充実 | 11. 公営住宅・居住環境の整備 |
| 3. 保育・教育環境の充実 | 12. 継続的な健康管理等、放射線に対する不安解消への取り組み、放射線量低減対策 |
| 4. 見守り活動の継続 | 13. その他 (具体的に: _____) |
| 5. 雇用確保の支援 | |
| 6. 防犯体制の強化 | |
| 7. 有害鳥獣対策の強化 | |
| 8. 商業施設の再開・充実 | |
| 9. 公共交通機関の再開・充実 | |

問 25(13 ページ)へ

問 16～17 は、問 14 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。

【問 14 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 16 帰還した場合のお住まいは、どのような形態を検討されていますか。(○は1つ)

- | | |
|-----------------------------|--------------|
| 1. 自宅とは別の場所に新たに一戸建の持ち家を建てたい | } ⇒ 問 16-1 へ |
| 2. 自宅とは別の場所に分譲集合住宅を購入したい | |
| 3. 自宅に住みたい(建て替える場合を含む) | } ⇒ 問 17 へ |
| 4. 公営住宅(村が村内に整備した住宅) | |
| 5. 民間賃貸住宅(一戸建) | |
| 6. 民間賃貸住宅(集合住宅) | |
| 7. 給与住宅(社宅など) | |
| 8. 家族のどなたかのお住まい・実家 | |
| 9. 親戚・知人宅 | |
| 10. その他(具体的に:) | |
| 11. 現時点では判断できない | |

【問 16 で「1」「2」と回答した方にうかがいます。】

問 16-1 元の持ち家以外を検討されている理由は何ですか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------------|----------------|
| 1. 自宅周辺の放射線量の高さが心配だから | 5. 自宅が荒廃しているから |
| 2. 自宅周辺に住む人が少ないと思うから | 6. 自宅を解体したから |
| 3. 葛尾村内の新たな場所で生活を開始したいから | 7. その他(具体的に:) |
| 4. 自宅が帰還困難区域内にあるから | |

【問 14 で「2. 戻りたいと考えている（将来的な希望も含む）」と回答した方にうかがいます。】

問 17 葛尾村に戻る場合に、どのような支援が必要と考えますか。(○はいくつでも)

- | | |
|--------------------|--------------------------|
| 1. 更なる放射線量の低減 | 8. 放射線リスクコミュニケーションの充実 |
| 2. 商業施設の再開、充実 | 9. 帰還困難区域の早期復興 |
| 3. 医療、介護福祉施設の再開や新設 | 10. 村内コミュニティ活動・生涯学習の機会 |
| 4. 教育、保育環境の整備 | 11. 子ども・高齢者等に対する見守り活動の充実 |
| 5. 公共交通機関の充実 | 12. その他(具体的に:) |
| 6. 雇用確保・就業サポート | |
| 7. 更なる防犯防火対策の強化 | |

⇩ 問 25(13 ページ)へ

問 18～20-1 は、問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 18 葛尾村への帰還について、「まだ判断がつかない」理由を教えてください。(〇はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【村内の復旧状況に関わるもの】

4. 帰還困難区域内だから
5. 葛尾村に戻っても仕事がなさそうだから
6. 葛尾村での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅の整備が進んでいないから
10. 葛尾村外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場(屋内・屋外)が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 帰還までに時間がかかるから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

（具体的に：

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 19 葛尾村へ戻ることを判断するために必要なことを教えてください。(○はいくつでも)

1. 公共交通機関の充実
2. 医療機関(診療科)の拡充
3. 介護・福祉施設の充実
4. 保育・教育環境の充実
5. 商業施設の充実
6. 放射線量の低下の見通し、除染成果の状況
7. どの程度の住民が戻るかの状況
8. 中間貯蔵施設の情報
9. 原子力発電所の安全性に関する情報(事故収束や廃炉の状況)
10. 放射線の人体への影響に関する情報
11. 働く場の確保の見通し
12. 公営住宅・居住環境の整備
13. 住宅確保への支援に関する情報
14. 有害鳥獣対策の強化
15. 村内コミュニティ活動・生涯学習機会の創出
16. その他(具体的に: _____)
17. 現時点で家族間の意見が分かれており、帰還意向について回答できない
18. 現時点ではどのような情報があれば判断できるかわからない

【問 14 で「3. まだ判断がつかない」と回答した方にうかがいます。】

問 20 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。(○は1つ)

1. 週1～2回程度
2. 月1～2回程度
3. 半年に1回程度
4. 1年に1回程度
5. 訪れるつもりはない
6. その他(具体的に: _____)

} ⇒ 問 25
(13 ページ)へ

【問 20 で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】

問 20-1 定期的に村を訪れる理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 村にある自宅・農地を管理するため
2. 先祖の墓を管理するため
3. 村民の交流・コミュニティを維持するため
4. その他(具体的に: _____)

↳ 問 25(13 ページ)へ

問 21～24 は、問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 21 葛尾村への帰還について、戻らないと決めている理由を教えてください。(○はいくつでも)

【健康に関わるもの】

1. 放射線量が低下せず不安だから
2. 原子力発電所の安全性に不安があるから
3. 水道水などの生活用水の安全性に不安があるから

【村内の復旧状況に関わるもの】

4. 帰還困難区域内だから
5. 葛尾村に戻っても仕事がなさそうだから
6. 葛尾村での事業の再開が難しいから
7. 営農などができそうにないから
8. 家が汚損・劣化し、住める状況ではないから
9. 公営住宅の整備が進んでいないから
10. 葛尾村外への移動交通が不便だから
11. 道路、鉄道等の交通インフラに不安があるから
12. 医療環境に不安があるから
13. 介護・福祉サービスに不安があるから
14. 保育・教育環境に不安があるから
15. 生活に必要な商業施設などが元に戻りそうにないから

【今後の生活に関わるもの】

16. 高齢者・要介護者のいる世帯なので生活が不安だから
17. 子供の遊び場(屋内・屋外)が無いから
18. 他の住民も戻りそうにないから
19. 鳥獣による被害が心配だから
20. 帰還までに時間がかかるから
21. 避難先で仕事を見つけているから
22. 今の環境で子どもの教育を継続させたいから
23. 避難先の方が、生活利便性が高いから
24. すでに生活基盤ができているから
25. その他

(具体的に:)

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 22 どれくらいの頻度で村を訪れることをお考えですか。(○は1つ)

1. 週1～2回程度
2. 月1～2回程度
3. 半年に1回程度
4. 1年に1回程度
5. 訪れるつもりはない
6. その他(具体的に:)

} ⇒ 問 23
(12 ページ)へ

【問 22 で「1」から「4」と回答した方にうかがいます。】

問 22-1 定期的に村を訪れる理由は何ですか。(○はいくつでも)

1. 村にある自宅・農地を管理するため
2. 先祖の墓を管理するため
3. 村民の交流・コミュニティを維持するため
4. その他(具体的に:)

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 23 帰還しない場合に、今後、居住を検討する(既に居住している場合を含む)自治体はどちらですか。その自治体を教えてください。(○は1つ)

【 浜 通 り 】

1. いわき市
2. 相馬市
3. 南相馬市
4. 広野町
5. 楡葉町
6. 川内村
7. 新地町

【 中 通 り 】

8. 福島市
9. 郡山市
10. 白河市
11. 須賀川市
12. 二本松市
13. 田村市
14. 伊達市
15. 本宮市
16. 桑折町
17. 川俣町
18. 大玉村
19. 西郷村
20. 三春町

【 会 津 】

21. 会津若松市
22. 喜多方市
23. 会津美里町

【 福島県内のその他の市町村(1 から 23 以外) 】

24. 福島県内のその他の市町村
→具体的にご記入ください

(市・町・村)

【 福島県外 】

25. 福島県外
→具体的にご記入ください

(都・道・府・県)

(市・区・町・村)

【 その他 】

26. 決めかねている

【問 14 で「4. 戻らないと決めている」と回答した方にうかがいます。】

問 24 帰還しない場合に、今後のお住まいとして検討する(既に居住している場合を含む)住宅はどのような形態ですか。(○は1つ)

1. 持ち家(一戸建)
2. 持ち家(集合住宅)
3. 民間賃貸住宅(一戸建)
4. 民間賃貸住宅(集合住宅)
5. 公営住宅
6. 給与住宅(社宅、公務員宿舎など)
7. 家族のどなたかのお住まい・実家
8. 親戚・知人宅
9. その他(具体的に: _____)
10. 現時点では判断できない

葛尾村からの情報入手についてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 25 葛尾村の情報は、現在どのような方法で入手されていますか。(○はいくつでも)

1. 福島県や葛尾村からの郵送物・配送物(広報誌やお知らせ等)
2. 地元新聞(福島民報・福島民友)
3. ホームページ(パソコン・携帯電話・スマートフォン)・村民アプリ
4. 福島県帰還支援アプリ
5. 電子回覧板(フォトフレーム)
6. テレビ
7. ラジオ
8. NPO等民間支援団体
9. 交流会・相談会・情報コーナー
10. 自分の目で見て(帰省等)
11. 友人・知人
12. その他(具体的に:)
13. 情報を入手していない

【すべての方にうかがいます。】

問 26 行政機関等からの情報提供について、どのような情報がほしいと思いますか。
(○はいくつでも)

1. 福島県・葛尾村の行政情報
2. 福島県・葛尾村の復興状況
3. 福島県・葛尾村の除染状況
4. 福島県・葛尾村の求人情報
5. 福島県・葛尾村の農林水産物の放射性物質モニタリング検査結果
6. 避難先の各種情報
7. 住宅に関する情報
8. 東京電力の賠償に関する情報
9. 放射線に関する情報
10. 健康・福祉・介護に関する情報
11. 交流会に関する情報
12. イベントに関する情報
13. その他(具体的に:)
14. 情報提供は必要ない

国や福島県、葛尾村へのご意見などについてお聞かせください。

【すべての方にうかがいます。】

問 27 国や自治体への要望、復興に対するあなたの展望やお気持ちなどをご自由にご記入ください。

本調査は、今後の村内のまちづくりや村外の支援の方向性などに関して、住民のみなさまのご意見やご要望をお伺いすることを目的に実施するものです。

早期に安定的な生活環境を整えるため、ご回答をいただいた内容について、より詳しくお聞きする場合がありますので、ご回答者の氏名、住所、ご連絡先のご記入に、ご協力をよろしくお願いいたします。

F1 あなたの氏名を教えてください。

F2 現在と震災前のあなたの住所を教えてください。(番地、アパート名・部屋番号までご記入ください)

現在の住所	
震災前の住所	葛尾村大字

F3 あなたの連絡先(電話番号)を教えてください。

以上でご回答いただく内容は終わりです。
ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。

同封の返信用封筒にご記入済み調査票を入れて、
10月9日(月)までに郵便ポストに投函してください(切手は不要です)。

**葛尾村 住民意向調査
報告書**

令和6年3月

復興庁 福島県 葛尾村

調査機関:株式会社サーベイリサーチセンター